京城日報

本紙定價　每號壹部郵稅金五錢▲共壹ヶ月前金壹圓卅五錢▲參ヶ月前金參圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割増
廣告料金　五號十四字詰一行一圓卅錢▲同特號二圓六十錢▲二號七字詰同二圓六十錢▲四號十一字詰同二圓▲六號十六字詰金一圓三十錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話番號　長六千九番・長六千九番二

京城日報

朝鮮青年の自覺（二）

成人いふ、朝鮮の騷擾も徹來情激の取締がおい／＼行届いて來ると、不逞漢の根據地たる間島の掃蕩其功を奏したるとに因つて、表面上次第に鎭靜に歸して居る樣に見ゆるが、内に燃ゆる……獨立運動……的に爆發することは、免るべからざる形勢といはなければならぬ。其故如何となれば元來昨年以來の騷擾は政の併合前後に勃發した事變の如く、一時的の現象に止まるものではなく、相當に深い根柢を有つて居るのであるから、官憲の威力を以てするも、到底根本的に之を排除することは甚だ困難である。恰も宿根植物が秋になれば葉は凋み幹は枯れ、地上には何物をも止めない樣になるが其の土中に潜める強き根は、春の陽氣を受ければ、再び萌然として萌芽え發生し、再び葉々たる枝葉の繁茂を見る樣なものである。さて其の根柢とは何物を指していふかといへば、外でもなく朝鮮青年の自覺である。……總督府が鋭意熱心に施設した所の産業政策は、朝鮮農民をして從來の苦境を脫せしめ、漸次に生計に餘裕を來したると、又一方鮮人子弟のために苦心經營した教育政策と相待つて、こゝに鮮人青年の自覺を促した。凡そ人間といふものは、其日々々の衣食に追はれ、如何にして生活を繼續すべきかといふ問題が頭腦の全部を占領して居る場合には自己の人格といふ如き比較的に衣食に直接の關係ない問題を顧みないものであるが、一旦衣食に餘裕を生ずることは古語に『衣食足りて禮節を知る』といへる通り、何時とはなしに人格といふ考が朧氣ながら次第々々に起つて來るものである之に加ふるに教育の力に依つて從來蒙昧の光を輝まして居た腦裏の扉を排ふに從つて、此の觀念がます／＼長養せられ、種々の要求を提出する樣になる。支那の先哲は『人生字を識るは憂患の始』といつて居るが、是れ決して一時の激語でない。實際眼中に一丁字もなく、物の道理も辨へず、世間の事も知らざるものは、醉生夢死と笑はれ、笑へば笑へ、何等の不平の起るなく、唯其日々々を過して行けば天下太平の境遇なのであるが、さて相當の教育を受けた者になると、さうノンキに一生を送る譯には行かぬ。精神上、物質上種々の要求が簇出する、此の要求を充たし得られざる場合には、之に對する不平が起る、煩悶が湧いて來る。是が人間の常態であつて、今の朝鮮青年は方に此境に彷徨して居るものである。其の……獨立運動といふ騷擾を釀したは、即ち自己の人格に對する要求を擴大したものである。畢竟朝鮮騷擾なるものは、朝鮮總督府が自ら種を播き、自ら之を養成した結果で、今や之を持餘して苦辛して居るのである。世には矛盾の事が多いけれども、是などは隨分目覺しい大仕掛の矛盾といふべきである。吾子はしかく考へられざるか。

之に答へていふ、高說洵に然り。若し朝鮮の騷擾を絕對に鎭壓し去らんには、朝鮮人全體を歐洲昔時の奴隷、若くば露國近時の農奴といふ如き境遇に陷れ、之に加ふるに秦の始皇が破天荒の政策……する如き方策を執り、學校を……に改造し、世界の有らゆる刊行物を盡く秘關で差押さふるもせば、之より手ッ取り早くして……然しながらかゝる亂暴な政策は、何千年前に既に大失敗を演じ、專制無比の暴王が、冥頑至極な人民を對手とするも、到底實行し得られないことを歷史的鐵證として殘したものである。況して我が至仁至聖なる天皇陛下一視同仁の大御心を體するものが、夢にも其樣なことを想ふべきでない。從來の産業教育政策が如何に騷擾の誘因と爲つたにせよ、そは眞に道行るべからざることゝし、……は更に一層之を擴充し、更に我が新附の同胞の衣食を豐にし又靈性を砥礪して其光明を增さしめねばならぬ。此事たる獨り朝鮮にのみ不測の結果を見たばかりでなく、內地殊に京畿の下に於ても、如何にも變妙な現象を呈して居る。看よ今の所謂危險思想なるものは、大抵は帝國大學又は其他の專門學校の裡に醸成せられて居るではないか。若し此の思想の根源を絕滅せんと欲するならば、秦の始皇の亂暴手段は暫く措き、少くとも我が德川氏が採用した鎖國政策を復活しなければならぬ。而も此……き政策は過去の死物で、如何なる手腕を具有する政治家と雖も、之に再び生命を賦與する妙不可思議の手品を演じ得ない。例へば糞便を撒き散らすは公衆衛生に害ありとて、一切の食物を口に入れないといふことは、人間としてできない仕業で、糞便は糞便として別に掃除すべく食物は成るだけ良好な滋養を取るの方法を講じなければならぬ之と同じく朝鮮統治の最高政策たる産業教育の施設を、今更躊躇する樣なことは、斷じて爲し得べからざることである。たとひそれが高說の如き大矛盾の結果を現じても、それは致し方がない。

軍備國際管理案
委員會に提出さる　石井代表反對す

本日の聯盟總會にて各國軍備縮小委員會は重要なる會議を開き三個の原則提出せられたり即ち（一）軍備擴張禁止（二）畫一的等級を定め凡ての國の常置軍備の管理（三）凡ての軍備を等級に從ひ縮小す等なるが之に對し異議を唱へたるは日本委員石井子と米國の立場なりしが兎も角有効なる程度に軍備の縮小をなさんには米國の海軍政策は大の障碍なりと信ぜらる（十三日倫敦發電）

賠償の豫備會議

聯合國及獨逸の財政專門家より成る賠償豫備會議は十六日より白耳義首府ブラッセルにて開かるゝ筈なり（巴里十二日發電）

海軍の擴張を制限
する爲日英兩國と協定せよと云ふ米上院議員

アイダホ州選出上院議員ボラー氏は向ふ五個年間海軍造艦計畫を五割縮少の件につき日英兩國と協定を結ぶため之等兩國と商議を開始せられたしと……

東部西伯利の土着民族（十四）
帝國大學講師　鳥居龍藏氏

米國北太平洋探險協會に依て研究されたる結果の報告書は盛に各方面に出されて居るが此の會の研究に就ては米國の人類學者フランシスバークスといふ人が萬國協會に於て非常に賞揚して演說をしたことがある。而して其の報告書は動植物學、水產學、地質學、人類學等の各方面に亙つて居るが就中人類學の方面に於てはチュクチ、コリヤーク其の他の種族に關するものが刊行されて居る。元來此勘察加州と沿海州との間にはスタノーウオイ山脈があつて是を踰ゆることが出來ない爲にスタノーウオイ山脈を境ひとして兩州に居る土人は異つた者が居る。沿海州に居る土人はツングスが主であつてギリヤークとは別である然らば勘察加に居る土人は怎うかと云ふと是れが抑々面白いのである。圖に依つて見ると勘察加半島の中央部及西部にはカムチャダールと云ふ土人次にはベーリング海峽の海岸及同海峽中の諸島に居るのがコリアークと云ふ土人其の次にチュクチと云ふのはチュクチー半島に住んで居る土人今度は此の國境方面の米國北部よりマシウス及セントローレンスと云ふ島を下つて三百萬のエスキモーが移住して居る。夫れからスタノーウオイ山脈の西にユカギールといふ土人である。而して此の土人が人種學上問題になつて居るものであつて是は西伯利人種と云ふ名稱も附けられなければ又亞米利加人種と云ふ名稱も亦附けられない所の土人なのである。露國の學者がエカテリナ方りの時に派遣されたが其の後は十分な調査が出來て居ない。即ち是れに米國の學者が手を著けて調査したのであるから此點に於て米國の人種學者は成功したと云へる

此のユカギール及びカムチャダールと云ふ土人は沿海州或ひはヤクーツク州及加州に居る土人と聯絡して居ない。只今私の謂つた土人はギリヤークを除く外は烏拉爾亞爾泰と云ふ民族に屬するものであつて即ち動詞が下に付くと云ふ烏拉爾亞爾泰語を話して居る然らばチュクチ若くはカムチャダールとは同じかと云ふと是全く緣故の無い人種であつて言葉が全然通じない又ユカギールとも言語は通じないのであるが左樣な人種が勘察加半島に居る。然らば人種學上此の人種を何と謂へるかと云ふと實際の話が是迄人種學上分類に困つて居たのである。夫れを今謂つた如く米國が注意して遂に北太平洋探險協會の手に依つて其結果を得たのであるから是は成功と謂ふべきである。然らば如何なる結果を得たか今其一二の例を擧けて見ると一體此處に居る土人の神話傳說を調べて見るに悉く烏の話である例へば此コリャーク、チュクチの話がある者とすれば其内の九十九は烏の話であつて天地創造も烏其祖先も亦烏だと謂ふ。斯樣なことは烏拉爾亞爾泰民族にない第一言葉が異り文法の組立も違ふ。然らば何處が似て居るかと云ふと其言葉に於てはアラスカのブリテス、コロンビヤのフハイダルと云ふ土人及びブリンキットと云ふ土人に聯絡を有つて居ると云ふことが分かつた。

侯鯖録
酒（一）

酒は天の美祿、又酒は百藥の長とは漢書の食貨志以來世に喧しく傳はつた言葉であるが、下戶にいはせれば、酒は百厄の長の氣違水で、天下の通論とはならない。然しながら同書に『百禮の會、酒にあらざれば行はれず』とあるは、能く世態人情を道破した一言で、冠婚葬祭から友朋交誼の宴まで、其の主たるものは酒でなければならぬ。如何に酒嫌ひの下戶でも、儀禮の場合には、眞似事だけでも杯を手にするが習ひである。當地では年末から年始にかけて殊にいろ／＼の會宴が行はれるから、一番酒の味を古い紙の上から吟味して見ようと思ふ。

酒の來歷は極めて古く、現に說文以上に遡り、……る酒は、西洋の事は知らないが……書物に殘つて居……で戰つて居る。支那では四千年の昔、禹の時に儀狄が酒を造つた、禹之を飲んで甘しとし、後世必ず酒を以て國を亡ぼすであらうと嘆息したと云ふことである。が、是れは始めて酒を造つたのではなく、醸造法を改良して甘い酒を造つたといふことであらう。我が日本では素盞雄尊が八岐大蛇を退治したまはんとて八醞の酒を造らしめたまふたことが記紀に見えて居る。據に……は魔酒あり、世語に大酒飲みを蟒の樣だといふから、人間ばかりでなく、猿や蟒も酒を……八岐大蛇が今人の解釋するが如く八人組の首賊であつたとせば、うまく／＼と尊の計略に陷り、八個の首と一振の名劍とを合せて尊に渡しまゐらせたことになつて、誠に以て百厄の長といはなければならぬ。又書紀に天孫が御子を生ませたまひしとき神吾田鹿葦津姬が天の甜酒を造つたと見えてある是は皇子御誕生の目出度い御祝酒である。それから以來世々の書物にも歌にも酒のことが斷はず載せてある

……ウヰルソン大統領に要求せる決議案を上院に提出し米國にて是非とも注目を要する強大なる海軍國は日英兩國なりと主張せり（華盛頓十四日發電）

海軍卿の意見

當分日英米三國間に海軍擴張計畫を中止するの協約を締結す可しとの提議に關し米國海軍卿ダニエルス氏は陳述書を發して曰くこは決して刻下の形勢に順應するものにもあらざれば又平和又は眞の軍備縮小に至るものにもあらざるべし米國の義務とする所は全世界若くは事實上世界全國の聯合を成立せしむるか又は世界最大の海軍を建造するにありと（華盛頓十二日發電）

庫倫邦人
張家口到着

陸軍省發表＝張家口よりの來電に依れば庫倫在留邦人は支那官憲の手厚き保護を受け十二月十二日午後二時無事張家口に到着せり

陸軍始觀兵式諸兵指揮官

大正十年陸軍始觀兵式諸兵指揮官其他左の如く仰付けられたり（東京電話）

陸軍大將　秋山好古
大正十年陸軍始觀兵式諸兵指揮官被仰附
陸軍少將　岸本鹿太郎
同參謀長被仰附

間島撤兵要求（別報）

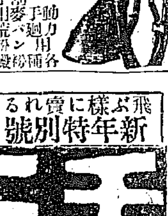
小幡公使が支那政府に對し間島に於ける支那兵の配備狀況等の明示を要求せるに十四日文書を以て詳細通告すると同時に速に日本軍を撤退せしむべしと要求せり（北京十五日發電）

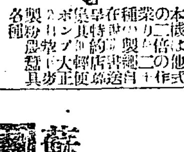
沼波瓊音先生新著
鮮滿風物記
著者海を越ゑて鮮滿の旅に出づ、長林の道、秋風嶺の山百合桃紅の雲海、南江の水、小笠の童など如何に著者を迎へしか、遼河の風、草の生ひたる喇嘛の塔、山を上れば娘々廟ウォツカの壜、金製の小蛇一世界の果より、聖嚴靈峰などとりどりにいかに著者の旅情に映ぜしか、鵲の空、はてしなき高粱の野の收穫は俳趣溢れ歌袋に滿ちて本書成る、切に一讀を薦む
四六判三〇〇頁　口繪寫眞八頁　總布裝函入美本　金貳圓三拾錢　書留送料十三錢
◎大町桂月先生著　滿鮮遊記　金貳圓三拾錢　送料金廿壹錢
◎碧梧桐先生著　支那に遊びて　金貳圓三錢　送料金廿壹錢
發兌　東京日本橋一　振替東京二三七五　大阪屋號

防寒防水　實用的　四國產羅紗マント
文明的通信販賣を惡用せる奸商に覺醒を促し地方在住の購買者各位に
經營久しき店舗を撰ぶが近路
特賣の期間　無代進呈　特價
日興社

登記公告方
大正拾年中當廳及管內支廳出張所ノ取扱フ登記ニ依ル公告ハ京城日報、朝鮮新聞及朝鮮日日新聞ニ揭載ス
大正九年十二月十三日
京城地方法院

非協定
日本共立火災保險株式會社
當會社ハ非協定ニ立チ有力ナル外國會社ト再保險ノ特約ヲ有シ時勢ノ要求ニ鑑ミ共濟主義ノ下ニ公益的精神ヲ以テ巨額ノ契約ヲモ一手ニ引受ケ可申候
京城代理店主任　橋本茂雄
京城本町四丁目百十一番地　電話二八二七番


ライオン製粉兼搗精機
動力、手廻用各種
東京本所長崎町　日本發明獎勵會


大正式製麺機

陸軍拂下編上靴
特約店募集
倉持蔵靴店

新年特別號　飛ぶ樣に賣れる
活動倶樂部
艷麗なる色刷口繪寫眞
活動倶樂部

蘇峰　德富猪一郎新著
大戰後の世界と日本
歲末年始の國民的隨一贈答品
虛禮より有用——贈る人も受くる人も一擧兩得
自序廿頁▲目次十八頁▲本文廿八章二百十回七百八十二頁▲合計八百二十頁
上製　菊版　定價金六圓　郵稅廿七錢
並製　四六版　定價金參圓五拾錢　郵稅十八錢
著者が現代に對する社會奉仕の精神は日本國民の心琴に深大の共鳴を見第一版より第十一版迄四萬餘部忽ち賣切れ新たに第十二版を刊行す
世界廻轉運動の舞臺を大處より大觀し有ゆる人類が大葛藤大艱難大戰闘を經て展開し來れる現代の一大活圖畵、資料の豐富研究の精明努力の甚大此一卷は以て幾百卷の渉獵に勝る
發行所　東京市京橋區日吉町　振替口座一三一〇〇　民友社

精醸味淋　九重
石川八郎治製

ストーブ
米國シカゴ製サンシャイン印
米國シカゴ製ラウンドオーク印
日本製鋼形クラウド胴張各種
新中古多數在庫煙突、附屬品
有好商店

新年號
日本少年
大附錄　大正滑稽道中双六
特別懸賞　社頭の曉
大讀物　國際競技出場記
お伽歌劇　聾者と盲人
少年小說　悲しき町
腕白物語　からから爺さん
滑稽小說　辨慶の復活
怪奇小說　黑耀石
少年小說　幽靈自動車

新年號
少女の友
大附錄　新案少女ジャンケン双六
大懸賞　全國不思議競べ
新讀物　新年の新しい遊戲
長篇小說　草笛
探偵小說　壞れた土塀
少女小說　音樂時計
お伽小說　人形の悩み
滑稽小說　洋服の尻尾
繪畫小說　あはゆき

日米戰爭と日英同盟

在倫敦市俄古トリビューン紙倫敦通信員シーロン氏發電に曰く「英國外務省官吏の云ふ所によれば若し日本にして亞米利加と開戰したる場合英國が日本を援助するの義務を免除する條文に反對せば英國は日英同盟を更新せざるべからずと」（紐育十三日發電）

日伊の通商協定
伊國の邦貨集散計畫

當地新聞の傳ふる所によれば駐日伊大利大使アリオッチ男は日本政府に對し或る重大なる通商上の協定をなす筈なりと其の目的は伊大利を以て日本より歐洲に輸出する日本生產物の集散地たらしめ斯くして日本は努めて艙腹不足の危機を緩和せんとするにありと（羅馬十一日發電）

中歐の貧兒救濟
ウイルソン大統領の勸告

大統領ウイルソン氏は一般國民に對して中央歐洲に於て饑餓に苦しめる三百五十萬の兒童を救濟する爲め義捐金を寄附せんことを勸告せり而して大統領及び夫人は是等兒童の中二十名を貰ひ子として養育するに決せり（華盛頓十三日發電）

兩米の銀山休止

銀塊相場瓦落の爲め加奈陀アメリカ及びメキシコに於ける總ての銀山は其の作業を中止したり（紐育十日發電）

◎十五日市內某所への入電に依れば米國にては銀塊相場暴落の爲已むを得ず米國內並に加奈陀墨西哥の銀山中全額の三割方採掘を中止することゝなりたり（東京特電）

愛蘭自治案通過

愛蘭自治案は本日上院の第三讀會を通過せり（倫敦十四日發電）

英國全新聞休刊
クリスマスから三日間

來る二十五日のクリスマス當日及び二十六日二十七日の三日は英國に於ては如何なる新聞も悉く休刊すべし（倫敦十三日發電）

コルク市大火損害

コルク市の火災にて燒失したる建物は三百戶なり（倫敦十三日發電）

獨軍備全廢計畫

國際聯盟會議は列强間に於て獨逸の一般軍備を即時撤廢せしめんとする協定案計畫され居れり（ゼネバ十四日發電）

歡喜せる希臘廢王
三年半振で故國へ向ふ

希臘前帝コンスタンチンは十四日ヴエニスに向けルセルンを出發すべしヴエニスには出迎の希臘巡洋艦一隻、驅逐艦一隻と共に待ち居り前帝の一團は三ケ年半振にて鄕土に歸る事とて頗る歡喜の面持なり（倫敦十三日發電）

希臘問題と露國

莫斯科來電によれば勞農政府外相チチエリン氏は希臘問題につき英佛伊三國に左の如き通牒を發せり（倫敦十三日發電）

勞農政府は君主政體にも帝王にも同情なし併し希臘の內政に干涉する非文明なる行動に對しては絕對に强硬の態度にて抗爭す

山東問題提出說
北京では信を置かぬ

山東問題に關し支那政府が最近何等か新なる決意をなし更に國際聯盟總會出席の支那委員に訓電した形跡は未だ之を認めることは出來ない併しながら同問題を聯盟總會に提出するや否やに關し支那委員顧維鈞氏が支那政府から受けて居る訓令は頗る消滑なるもので殆ど本問題に對する態度を左右するに足るものであるが今日迄の處今次の聯盟總會に本問題を提出するに決したとの報道は北京に於て未だ信を置かれて居ない（北京十四日發電）

乙爵員に

一時半島の耳目を聳動せしめた……る陰謀組の一團の公判は十四……

後董選擧の

三郞（同）二年大津一枝（同六……

禍首引渡し問題
支那再び要求し來る

十四日外交部は公文を以て再び徐樹錚を逃亡せしめたる無責任を責め殘留禍首八名の引渡を要求し來れり小幡公使は右要求の前回と同一理由に依り拒絕すべし（北京十五日發電）

三省巡閲使推薦

四川軍は王督軍を兩廣四川三省巡閲使に推薦せり（漢口十四日發電）

後藤男就任承諾
山縣公が口を利いた結果

山縣公の口添へに後藤男も愈意動き十五日午前十時半橫田法制局長官の訪問せる時其の決心を語りたる爲め原首相も玆に始めて後藤男にして其の意志ならば予も亦市會の交涉委員等に對し男の懇請を引受くる旨を回答すべく男とも本日中に會見して種々談することにすべしと語り十五日午後三時半後藤男は原首相を官邸に訪問し直接承諾の旨を回答することゝなりたり（東京特電）

◎後藤新平男東京市長就任に就きては原首相山縣公の肝いりにて迄進みたるが十五日午前十時原首相の使者として橫田法制局長は後藤男爵邸を訪問し首相の意を傳へ就任を懇請したる結果男は就任を決心したるもの、如く同日午後三時男が原首相を訪ひたるも右承諾の意を正式に答へたるものなりと（東京電報）

地方官の更迭
議會閉會後實現せん

現內閣成立以來二年有餘に亘るも地方官に對する更迭らしき更迭なく今日に至りたるが多分十二月末を以て大更迭行はるべしとは一般に風評さる、所にして右に關し仄聞する所によれば成程現內閣は前野、谷口、河原各地方官を罷免したる際稍大規模の更迭を行ひたるのみなるも自然の異動は今日迄臨時に行はれ全く更迭なき地方は僅に數ふるに過ぎざる有樣なり且つ政界の事情よりするも今日之を行はざるべからざる事情なく旁世間にて風評するが如き大更迭は此際行はざるべき筈なり併し明年一月第四十四議會閉會後に於ては目下渡歐中の岡田前埼玉縣知事、大家前神奈川縣警察部長、堀切善次郞氏等が相前後して歸朝し地方及本省に夫れ〴〵就任する筈なるが之に伴ひて地方官の異動更迭を見るべし（東京電報）

國粹會大阪支部
發會式擧行

大日本國粹會大阪支部發會式は十五日中之島劍崎公園グラウンドに於て盛大に行はれた同日はお誂への上々の天候であつたので朝來劍崎公園に繰込む同會員は夥しき數に上り各自會員章を著けた各組は午前十時過ぎより漸次整列してグラウンドに建てられた大天幕の中に於て開會の挨拶より諸般の報告君が代の合唱市長知事の祝辭等あり同團長の發聲で萬歲を三唱し夫れより公會堂の懇親會に臨んだ（大阪電報）

露支通商條約
支那側審議

十四日の閣議にて露支通商條約を議せり（北京十四日發電）

取引所稅と仁取
同所の業績とその前途

變則課稅 朝鮮の取引所稅は大正十年度より設定する事に決せし如く議會の協賛を經ば明年四月より實施さるべし取引所稅は取引所令の發布ありて初めて實施さるるを通則とす然るに尙ほ基礎法令たる取引所令の制定なきに取引所稅を課せんとするは一種變則の課稅なりとの批難はあれど新取引所稅の賦課さる、仁川取引所は每期莫大の收益を擧け居れるにつき蓋し止むを得ざる所ならんが今同所の前途を豫測するに略左の如きものと見るを得べし

新稅率如何 新稅の率は未だ公示なきにつき知り得ざるも內地取引所の稅率より重課さる、事なかるべく法人所得稅の內鮮同率なる點より見て內地同樣にあらざるか然らば取引所の直納すべきは手數料百分の十五即ち一割五分並に仲買人の納附すべきもの（取引所にて徵收の上代納）取引高の一萬分の五見當ならん仲買人に課せらる、取引高の一萬分の五は直接取引所の業績に重大關係を及ぼさゞるものとして玆には其の影響觀を省略し主として直納の手數料に就て觀察すべし

取引所納稅額 最近三期間の同所手數料收入は左

八年上半	自六月至十月	三六三、四五六
八年下半		八六九、六四三
九年上半		七六八、七九八

以上の成績なれど八年下半九年半の如き巨額は財界の好況相場の高値並に其波瀾重疊より來りしものにて今後以上の如き成績を擧ぐる事は至難とすべく結局今後同所の收益は一日平均二十萬石の賣買とし一期百五十日の締總にて三千萬石の賣買その手數料一石一錢七厘見當に見積り五十萬圓內外と見て大差なく一年二期として百萬圓なれば其の一割五分は十五萬圓見當なるべく之れ以上の賦課は內地稅率の超過となり不穩當の譏を起すに至らん

配當率の今後 唯取引所稅の賦課を見る結果當然同所の純益減少を來しその負擔すべき所得稅は幾何か減率を來すならん仄聞する所によれば一期三千萬石五十萬圓程の手數料を收得するものとせば所得稅府稅合計約九萬圓を要すと云ふ果して然らば以上に取引所稅七萬五千圓を加ふる時仁取一期の諸稅負擔は十六萬五千圓となる計算にて結局剩餘卅三萬餘圓を殘すべし然し乍ら更に雜收入金利その他六萬圓を加ふるにつき三十九萬圓となり經費積立金賞與金概算十二萬圓を差引き二十七萬圓を剩すべし該額を現拂込金八十二萬圓より見れば約七割の株主配當可能の計算となるなり

積立金不增 要するに仁取に課せらる、取引所稅は同所にて每期積立つ、ある積立金の大部分を徵稅さる、計算となる如く配當率には必ずしも異動なからん前二期の各期積立金は左の如し

八年下半	三十二萬八千圓
九年上半	二十一萬圓

尙前季及前々期は以上の積立をなし更に前期は十四萬圓前々期は三十二萬圓を例の缺損補塡に充當し尙ほ且つ前々期六割前期七割五分の配當をなし居れり

前途如何 尙ほ仁川取引所株としては新稅の賦課は聊か弱材料なれど所得稅並に取引所稅の重課は結局現行同所の配當制限の如き當然撤廢すべく又既に缺損の償却を了し八十餘萬圓の積立てを有する同所の實情は經營者に誤りなき以上前途悲觀の必要はなかるべし

打擊甚しくなるかは稻籾手數料問題等未定の今日明かならずと云ふを當れりとすべきが各仲買人共に問題の成行きにつき深甚の注意を加へ居れり

仁取仲買人の課稅觀
手數料引上か

仁川取引所仲買人側の新課稅觀を聞くに現行日仕舞百石一圓五十錢夜越し二圓にては今日既に經營難あり旁明年度より取引高に對し課稅さる、こせば結局內地の例に準じ手數料の引上を要望しその許可を受くるの外なかるべしとの唱へ多く實際的……

地稅收納
延期說誤報

米價は暴落を續け戰前の回に四升代を現出しつ、ある本年の全鮮一般農家は困窮の極に達せるもの、如きが最近歲晚切迫と共に地方に於いては地稅納入延期の傳へられ新米の出廻一時小遊びの有樣を呈しつ、あるが右に關し總督府財務局の稅務事務官は語る『地方の情況は頗る困難を極めてゐるのは事實で日々各道から到著する報告も一齊に農村の不況を記載しあるが未だ地稅納入延期の公文書は各道から一も出て居ない。勿論此狀況では良好な成績で地稅完納を終了する事は至難で多少完納迄には遲延を免れざるべしと推せらるも先づ納入延期と云ふ程の事は萬々あるまいと信じてゐる』

手形交換激減
歲末商勢無活氣の反映

歲末に際せしも金融界閑散にて商品取引も亦振はず唯小賣方面は俸給生活者の收入增加より多少繁忙なれど大體の商勢は活氣を缺ぎ居れり現に歲晚の手形交換の如き最近の計數は左の如く前年同期及び前々年同期と比すれば左の如し（單位萬圓）

日次	本年	前年	七年
八日	二一〇	三〇〇	八八
九日	九〇	三〇〇	八四
十日	一一〇	二五〇	一六五
十二日	一四四	二六〇	一三一
十三日	一一七	二七〇	一四八
十四日	一四八	二一一	一〇二
十五日	一三〇	二六九	一三〇
十六日	一六〇	六三〇	一三六

即ち本年の歲末交換高は九十萬圓乃至百萬圓臺にして之れを前年の二百萬圓臺並に三百萬圓臺に比し約六割乃至七割の激減を示し大正七年と略同樣にありと云ふべし

日次	本年	前年	七年
八日	三、〇〇〇枚	四、五〇〇枚	二、五〇〇枚
九日	二、九〇〇	三、一〇〇	……
十日	四、六〇〇	三、三〇〇	二、六〇〇
十一日	六、四〇〇	五、六〇〇	二、九〇〇
十三日	二、八〇〇	三、三〇〇	四、三〇〇
十四日	三、二〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
十五日	三、三〇〇	四、五〇〇	三、五〇〇
十六日	二、七〇〇	三、三〇〇	二、六〇〇

十一日の目立ちて多きは本町商店の十日拂ひ多きためなる如く枚數金額共に本年の手形交換が大正七年と同率なるは財界の實際より觀て注目すべき現象ならん

新航路
內鮮臺巡航

神戶山下汽船會社にては這回仁川港協同組を代理店とし横濱關門以降仁川線の定期を各月二回開始する事となり三百噸乃至一千三百噸級船六隻を配船する由なるが本航路の利用は專ら朝鮮產穀類の移出にあれども一面京阪神及關門地方集中貨物及臺灣產品（主として石炭）の移入を圖り得べく對內地及び對臺灣通商貿易上少からざる効果を齎すべし

湖西銀行增資
京南廣業併合

忠淸南道禮山郡の湖西銀行に京南廣業株式會社を合併する件は兩社株主總會にて決議認可の申請中なるが十一月許可なり同行資本金は百萬圓より二百萬圓に增加したり

銀行窓口繁忙

十四日以來各銀行に於ける受拂額は頓に激增し窓口の來客足繁けく流石に歲末氣分の濃厚なるを看取さる、ものあり某銀行に就て最近手形取引の狀況を聞くに著しき傾向は綿布、米穀、證券による取引が全然其跡を絕ちたることゝ及び株式との荷爲替の被仕向さる、ことなり其株式の種類は殖銀及東亞、滿蒙等にて何れも大ならざれども平均一週二三通の取扱なりしものが日々一二通宛ある現狀なり

排日宣教師
我官憲に感謝
態々晚餐に招待して今後を愼しむと誓ふ

在間島宣教師中排日的言動の最も激しと稱せられしバーカーは過般來頭道溝方面に旅行中の所行方不明となり是が搜索に赴きし醫師マーチンも亦聯絡を失ひたるも我憲兵隊の手に依りて漸く其の所在を知られ兩名とも無事歸還するを得たり是れが爲彼等は大いに我に感謝し且我官憲を晚餐に招待し席上に於ては極めて腹藏なき意見を交換し且彼等は今後決して裏面に於て日本軍を非難するごとなき旨を陳べたり殊に醫師マーチンは我東少將の人格を推奬して已まざりきと（東京特電）

京取仲買申請

京城株式市場仲買人は開業以來既に六名の廢業者を出したるが市場にてはその缺員を補充して最近希望者中より三名をきり目下許可の申請を當局になしつ、あり尙希望者は相當に多しと云ふ

府內生產調查

京城府にては九年度に於る生產額並に製造工業調查の爲め京城府內に於ける內鮮人三千名に對し工場名稱、資本金、一ヶ年間作業時間及び生產高主なる販路工場數、職工數、燃料消費額等に就き照會を發し回答を求めたり

二十師團新兵
十六日渡鮮

龍山第二十師團に入營の廣島松山各管區の新兵九百五十名は滿東丸にて十六日午後二時下關を出發せり（下關電報）

特定賃金改正
明年一月十一日より

滿鐵にては朝鮮線大貨物特定賃金中改正を加へ大正十年一月十一日より之を實施する事となりたるが鐵道省線發の中左記特定賃金は廢止さる事となれり

耐火粘土及耐火煉瓦用板、木材、木皮、石、石材、石炭、石灰、石灰石、甘藷、馬鈴薯、蒲用空器、古綿、干瓢、煎米、綿糸、綿布、草履表、炊事具、家具、寢具、衣類、鏡木、（醬油又は同上の混合）酒類、燒酎、漬物及腦製品類、魚及介類、蒸魚介類其の混合、瓶詰飮料水、花筵、水飴、線香、陶器、生蘭、酶及銅にて製したるもの、刃物類

總督動靜
十八日歸任

齋藤總督は守屋秘書官河內山財務局長を隨へ十五日午後七時東京發大阪に向へり（東京特電）

上京中なりし齋藤總督は豫算問題一段落を告げたる爲十五日午後七時東京發歸任の旨其筋に電報達したるが一行は十六日朝大阪著午後六時より高卯樓に實業方面の各士數十名を招待し朝鮮……

露領の物々交換
ハバロフスクの近情

哈府に於て近時浦鹽紙幣は殆ど通用せず『ウエルフネ』紙幣も亦全通用せざる爲め僅少の銀貨は其の支拂に依り小規模なる經濟を成立しつ、ありしが該銀貨も目下缺乏の狀態となり愈物々交換の已を得ざるに至れり之に關し十二月八日哈府郡『ゼムスト〻ーオ』哈府市會聯合會議を開き物々交換に關する協定をなせり哈府には近時支那商人多少歸來したるも商取引困難にして如何とも爲し難き情況に在り支那領事は商事銀行の設立に依りて萬事を救はんとするもの、如し當地日貨は近時流失の結果銀との比較價値高上し金十錢に對し大洋一圓なり（ハバロフスク特電）

大喝采を受けた
日本水兵の分列式

南米沿岸巡航中の日本練習艦隊は淺間岩手兩艦乘組員はウルグワイ共和大統領の面前で分列式を行ひ大喝采を受けた（モンテビデオ十三日發電）

美濃部鮮銀總裁
十五日夜京出發

美濃部朝鮮銀行總裁は十五日午後十一時東京發歸任の途に就けり（東京特電）

學校評議員
顏觸決定す

道評議員は各道共既に決定し學校評議員も京城を除くの外は大抵決定を見つ、ありし來る二十日には全部の任命を見るに至るべく京城府に於ける學校評議員候補者の顏觸は左の如し

尹□□、自完爀、朴勝彬、李根洪、劉文煥、鄭相龍、嚴柱益、金顯龍、朴齊晉、洪肢柱、張斗鉉、安商元、金濟根、金性洙、金永斗、閔大植、崔鎭、金漢奎、金容鎭

の十九名は既に京城府內洞總代聯合會に於て決定し外一名の補缺に就ては目下物色中なりと

水野總監視察

水野政務總監は時實學務課長田中商工課長の案內にて十六日午後零時半より商工課分室たる龍山度量衡製造所及び善隣商業學校を視察せり

荒木總長入城
今十七日まで滯在

荒木京大總長は十五日午後八時南大門驛著列車にて入城朝鮮ホテルに投宿したるが十六日は中村學務官の案內にて午前九時半水野政務總監を官邸に訪問敬意を表したる上渙陽公園、李王職秘苑、博物館、經學院、總督府醫院等を視午後より醫學專門學校、中央試驗所、工業專門學校等を視察したり總長は十七日も尙滯在左記各所を視察十八日朝退城歸京の途に就く豫定なりと

（午前）高等普通學校、附屬普通學校、崇實、梨花學堂（午後）セブランス病院、景福宮及博物館、美術品製作所

青年聯合會近狀

過般中央青年會館に於いて創立總會を行ひたる朝鮮青年會聯合會は創立後加入團體頗る多く十二月十日迄に合計一百十三團體會員一萬四千餘名に達したりと

辭令（十五日附）

陸軍運輸部釜山支部長砲兵少佐　益田新一
免本職運輸部付被仰付
陸軍運輸部附砲兵少佐　伊藤貞雄
免本職補運輸部釜山支部長
朝鮮總督府遞信書記　北村雅吉
任朝鮮總督府遞信副事務官（東京發電）
（七等）
任大尉　騎兵中尉　鄭雲鴻
　　　　步兵中尉　高永均
任大尉　步兵中尉　李宣□
命朝鮮步兵隊附

財務局長歸任期
年內は覺束なし

上京中の河內山財務局長より財務局宛最近の來電に依れば朝鮮總督府豫算案査定未濟の關係上到底年內に歸任し得べからざる見込なりと

前田司令官動靜

前田憲兵隊司令官は十五日午前十一時晉州著多數官民の出迎へを受け直に晉州分遣所を視察したる後同夜は官民聯合の歡迎會に臨み十六日朝出發の豫定なり（晉州特電）

朝鮮將校
昇任發表

朝鮮軍人に關し一般軍人同一の待遇となりたる結果十五日左の如く昇任辭令ありたり（東京特電）

陸軍步兵大尉　吳□泳
同　鄭□
同　權承□
任陸軍步兵少佐（各通）
同步兵中尉　李松□
同　高永均
任陸軍步兵大尉（各通）
同騎兵中尉　鄭雲鴻
任陸軍騎兵大尉

野村滿鐵社長

目下東上中なる野村滿鐵社長は鮮鐵問題及來年度豫算其他の主要問題に一段落を告げたるを以て來る十七八日頃東京發朝鮮經由歸任すべしと

森鐵支線價値

別項朝鮮森林鐵道株式會社が咸鏡南道咸興郡上岐川面五老里より同道新興郡東上面漢垈に至る輕便鐵道敷設の趣旨は五老里付近の新興を經て赴戰嶺を登り漢垈里に至る沿道に於て新興礦區あり現に試掘を官行しつ、ある各礦山は金銀及各種の金屬を埋有し甚だ有望にして赴戰嶺附近東上面方面は森林鬱蒼としてパルプ原料の存在し此間の輕便鐵道敷設は產業開發上最も有利有効なりと云ふに在りと

水產會議終了

去る十一日より本府第二會議室に於いて開催中なりし水產主任技術官會議は十五日を以て終了せり

仁川貯銀成績

實業銀行仁川支店は十五日より開業せしが同日の預金は十四萬八千圓（內五萬圓は仁川取引所分）にて貸出二三口あり第一日の成績としては良好なりき

現地戰術終了
開城

開城附近の山野に於て嚴寒を征服しつ、現地戰術實施中なりし步兵第七十九聯隊の中少尉は無事終了し十六日志賀聯隊長指揮の下に歸隊したり

步兵高定員

朝鮮師團步兵各部隊に入營すべき高定員要員約千名は十六日大阪より東鄕丸に乘船十九日釜山上陸各部隊に入隊すべし

信用組合計畫

朝鮮土木建築會社にては會員相互の金融を圖る目的にて金融組合設立の計畫あり去る十日委員會に於て查定の結果、金融組合を更に信用組合と改稱し其他各條項に修正を加へ更に十八日の役員會に於て該修正案を附議すべしと

晉州の評議員

十四日行はれたる晉州郡道評議員選擧の結果は百五十票にて許元塚氏當選したるが官選は淸水佐太郞氏任命さる、模樣なり（晉州特電）

平北各郡議員

各郡に於て道評議員候補當選者の十三日迄に判明せるもの左の如し（新義州）

（龍川郡）張潤瓜（定州郡）金濟河（雲山郡）金玉性（泰川郡）朴炳貫（碧城郡）金顯煥（鐵山郡）鄭禹範（厚昌郡）李乘延（熙川郡）李安濟（江界郡）朱乘觀（朔州郡）朱璟興（渭原郡）侯順柱

大東斯文會役員

朝鮮人儒學者の聯盟たる大東斯文會にては過日總會を開催し任員改選を爲したるが其の結果左の諸氏選任せり

▲副會長　鄭萬朝　▲總務　魚允迪　▲評議部長　李永旭　▲治事部長　閔丙奭　▲學藝部長　徐相春　▲編纂部長　李海朝　▲社交部長　金尙默　▲庶務部長　李範錫　▲文書課長　具滋書　▲會計課長　朴晉學　▲理事　劉秉游　▲外理事二十名

明年度募集移民

東洋拓殖會社明大正十年度募集の移民戶數は目下京城支店と東京本店との間に於て交涉中なるが明年度よりは割當土地平均五町歩となれる關係上本年度募集戶數より幾分減少すべく觀察せられ多分五百戶位の所に折合ひ發表せらるべしと云ふ

西鮮守備隊視察

西鮮地方各守備隊の冬營狀況並に隊務視察の爲め第二十師團參謀佐藤中佐は川上三等主計正及び橋副官同伴來る十八日出發すべしと

勸債賣行好況
殖產

殖產銀行本支店にて勸銀代理店として債券の賣出し元利金割附金の……八回債券は既に全部賣り切れたりといふ

歲晚市況（五）

野崎東亞煙草會社員談

歲晚に於ける當社煙草賣上狀況に就ては每年の恒例によりて歲末年始贈答用の大賣出しを爲し本年は賣出し期間を去る十日より一月十日迄とした賣を云へば目下まだ大賣出し開始早々で果して如何なる賣上狀況を示すかは俄に豫斷し難い然し一般歲晚市況の平穩なる點から觀察して甚だしき良結果を收めることは困難であるかも知れんが十一月中の二十三四萬圓の賣上高に比し約二割位の賣上增加を見ることゝ豫想される當社も本春以來財界の動搖によりて煙草賣上高に少からざる影響を受けた一方には從業員の增給等によりて期は三分減の一割五分配當をなしたが由來煙草の如き嗜好品は定著性愛好性を有するもので殊に上流者級には不景氣だからと云つて俄に定著性愛好性を止めたり劣安物に變更されるものではないが財界好調期に於て一時的景氣の良かつた比較的下層階級者にとりては確に節約を用ふる樣になつたことは否まれない……

鮮銀券週報

十二月五日より十一日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は一億一百七十九萬圓にて週末の發行高は一億零卅七萬圓なり

○手荷物車內扱廢止　鐵道局に於ける手荷物の旅客列車內配達受附は今回全然之を廢止することゝなれり

公會私會

◎軍司令官晚餐會　大庭軍司令官は十五日夜入城の佐藤鎭海灣要塞司令官の爲め官邸に於て晚餐會を開けり

◎佐藤少將講演　佐藤要塞司令官は十六日午後一時より龍山偕行社に於て將校の爲め約二時間に亘り大演習所觀の所感を話したり

◎京龍醫師會總會　京龍醫師會にては十五日夜花月に於て總會を開き……博士の演說ありたる後忘年會を開き午後十時和氣靄々裡に散會したり

◎軍醫分團研究會　十七日午後一時より龍山衞戍病院に於て開催左の講演あり……

◎京管局記者團招待　京管局長……

◎實業俱樂部例會　朝鮮實業俱樂部例會は十五日午後五時朝鮮ホテルに於て開會……午後十時散會したり

人事消息

▲佐藤小二郞少將（鎭海灣要塞司令官）十五日夜入城十七日夜歸任の筈

▲芝田恩五郞氏（第二十師團經理部長）西鮮地方視察中の處十五日夜歸城せり

▲志賀剛二氏（步七九聯隊長）十六日夜開城より歸城

▲久野山氏（陸軍技師）航空隊工事視察の爲め十五日夜入城十八日歸城の筈

▲那波光雄博士（鐵道省研究所長）十五日夜入城十六日朝……

▲坂井師團副官　十四日發釜山へ

▲宮崎一等軍醫（鎭海要塞司令部附）四日嚴父死去の報に接し歸省せり

▲鈴木鮮銀四平街支店長　入城不知火へ

▲山本靜也氏（中央新聞記者）觀察の爲來鮮入京中の處十六日夜發歸京に向ふ

天氣豫報

晴一時曇

應募警察官の人物が向上した
之も財界不況時代の産物か
應募者事務所に殺到す

九月の始めより四百二名の警察官を朝鮮に送つた朝鮮總督府巡査募集事務所では去る八日更に三十八名を送り十五日には八十五名を送る筈である而も

猶六七十名も

採用すべきものはあるが此等は來春早々に送ることゝし今年は是れを以て打切りとした福島地方東北六縣からも九月以來二百三十名を送つたが其の總數は約七百五六十名に達してゐる右に就き募集官岩村顯吉氏は語る『東北は農業の土地だけに財界が今日の様に不況となつても前年の好況時代の餘波で巡査應募者も比較的尠なかつた然るに東京では應募者の數は實に豫想外に多かつたので既に募集を打切つた譯であるが今日でも猶二十名三十名と押かけて來る

而もそれ等の

者に對して募集打切りの旨を告げると落膽の色がありありと見ゆる之も財界不況の産物であらう東京地方の應募者は銀行會社員又は自動車運轉手などで十分の七は多く時代の産物たる失業者である而して其の學力は尋常小學校卒業程度より帝國大學卒業程度迄あつて成績は昨年に比して甚だ好い年齢も二十才位より四十八位迄あるが二十五六才のものが多い又人物の向上したことは確かで各地の評判に據つても確かに本年の應募者は良好なる成績を示してゐる』（東京）

横斷航路將來
伏木の有志貿易商會を組織

日本海を横斷した北陸との連絡を取る北陸汽船株式會社の能登丸（千五百噸）は第二次航海として七日淸津に入り、八日午後四時發伏木に向ひたるが今回の航海にて伏木よりは糯米、肥料二十八噸を、七尾よりは鹽魚、漁具、漁網、器械三十四噸を淸津に揚陸し淸津よりは木材、雜穀等二十四噸を積込たるが右は未だ本航路の周知せざると、時機惡きとに依り成績良好ならざるも漸次利用するもの續出するに至るべしと尙富山縣にては最も本航路を重視し、又伏木の有志は此の航路による北鮮貿易を經營すべく富山貿易商會（株式會社）を組織し五日創立總會を開きたりと（淸津）

慰問袋募集
國境警備員に對し

咸鏡北道淸津府尹、羅南面長及び雄基實業家光永喜七氏並に北鮮日報社の主催にて國境警備軍隊、警官、憲兵、間島駐在の軍隊に寄贈すべく慰問袋を募集しつゝあるが應募者非常に多しと因に締切は一月三十一日なりと（淸津）

道評議員選擧
咸興

咸鏡南道咸興郡道評議員に就ては既に郡守に於て內鮮人各二名宛夫々詮衡を了し既に報告濟みとなりたるが尙民選評議員に就ては去る十日管內二十ヶ面に對し候補者二名の選擧を執行せしめたるに咸興郡上岐川面長韓有翁七十六票下朝陽面議郡守鳳五十四票にて兩氏最高點數を以て當選せり（咸興）

淸津

來る二十日執行さるべき淸津道評議員候補者としては多分四元嘉平氏推薦さるべしと（淸津）

初年兵入營
羅南十九師團へ

羅南第十九師團に入營すべき初年兵約三千五百名は十日二隻の御用船にて千六百餘名を、十一日一隻の御用船にて八百五十餘名を二回に分ちて淸津上陸、即日所屬部隊地たる羅南及び會寧に向つて發足せり（淸津）

東上委員消息
時局問題に關し

羅南其他間島問題に關し北鮮住民の輿論を代表し過般東上したる淸津商業會議所會頭本常次郎、羅南飯田繁藏、會寧安部鉄吉の三氏は豫定の行動を取り首相、外相、陸相、齋藤總督、政友會、憲政黨兩黨幹部諸氏と會見、建言書を提出して事變に因る北鮮の慘害、間島、琿春の實情、駐兵要望等を陳述したるが、何れも多大の同情を得、相當の施設を爲すべしとの答辯を得たるが、更に東京各新聞社を訪ひて宣傳を試たる上歸鮮の途に就けりと（淸津）

平壤郵便物
十一月中成績

平壤郵便局に於ける十一月中郵便物成績左の如し

特種郵便	引受	二〇、一一二
	配達	九、六四五
小包	引受	六、三二八
	配達	六、五四二
電信	發信	二一、六八二
	着信	二一、五八五
電話	市外通話	四、一八九
	同呼出	四七六
爲替	振出口數	[illegible]
	振出金高	[illegible]
	拂渡口數	[illegible]
	拂渡金高	[illegible]
貯金	預入口數	[illegible]
	預入金高	[illegible]
	拂出口數	[illegible]
	拂出金高	[illegible]
振替貯金	拂込口數	[illegible]
	拂込金高	[illegible]
	拂出金高	[illegible]
其他	受入口數	[illegible]
	受入金高	[illegible]
	拂出口數	[illegible]
	拂出金高	[illegible]

仁川普通學校
父兄會
集まる者四百五十名　得たる效果は多大

仁川公立普通學校では十一日父兄會を開いた午前、午後の二回に亘つて四百五十名の父兄が參集した、一般父兄の學校に對する觀念の著しき進歩と教育に對する興味とは實に驚くべき程向上されて居る、當日校長の一場の談話が濟むと各學級の實地教授を參觀し別室に陳列された生徒の成績品を見て何れも一驚を喫したと云ふ有樣で皆一齊に子供は必ず學校にやらねばならぬものだと云つてゐた、此の父兄會が如何に鮮人家庭に好刺戟を與へ兒童教育上好成績を得たか實に喜ぶべき一日の催しであつた、因に同校は現在五百の生徒を收容して居るが來るべき四月の新入生徒は約二百を算する見込みで尚ほ其上に六學年制を實施する筈であるから校舍の狹隘を感ずる事甚だしく過般來其增築計畫を進めつゝあるが未だに進捗しないのを遺憾として居る何れ近く學校評議員の選定を終つて相當の施設を進むる筈であると（仁川）

月尾島の山巓に
三社合祀の社殿
愛宕宮と金比羅宮と豐前坊宮この三柱合祀
仁川發展の一策

仁川月尾島の大公園計畫は近く內地から專門技術家を招聘して踏査設計せしむる豫定で或は三年五年の繼續事業として工を起すべしとの府當局の意嚮である如くに聞くが之と同時に國民信仰の淵源たる社殿の建立神社の奉祀は土地發展の上にも必要であらうと云ふ處から

月尾島の山顚

淸淨森嚴の地を卜して愛宕山の三柱神を奉祀したいと其の殿宇の建立に就て仁川府に出願をしようとの計畫が進んで居る發起人は靈炎感應者森丸太郎氏外敬神家數名であるが由來仁川は火災の街といはれ明治四十年の大火以降仁川神社境內に奉祀せる本社には毎年一月四日恒例として祀願の祭祠が行はれて居る有樣で殊に海を以て生命とする仁川には

海上守護の金比羅宮を奉祀

せなければならぬのは市民並に入港船舶乘組員一般の趣趨である茲に於て月尾島の公園設計と相俟つて一つは仁川繁榮の一策としやうと云ふのである三柱とは九州英彦山の豐前坊宮京都愛宕山の愛宕神社並に讃岐國の金比羅宮の三神であるが公園施設としての必要とあるから假令其六百坪の豫定であるが出願地は約地域は狹少せらるゝとも之が許可となる事は決して間違ひはありまい

一方仁川の高野山遍照寺

住職高津隆峰氏の發願で檀徒總代白神專一、力武嘉次郎、宮本松藏諸氏の斡旋で四國八十八ヶ所の建設をも出願されて居るのは久しい以前より一般信徒の希望してゐた事で區域は桃山から全國公園から月尾島の三ヶ所に亘つて建設の計畫で若し許可が得られれば十一年迄には全部完成の見込みとなつて居る目的とする處は信仰の涵養國民思想の善導祖先崇拜の喚起と色々理由もあるが之も

仁川發展の一助として是非

實現すべきものと爲されて居る唯府廳で聊か考慮を費しつゝある如くなるものは各指定位置の問題で其の一般の外觀上支障なき場所であつたら願意の通りに許可せらるべき性質のものと看做されて居る、之等の計畫が完全に遂行されたら幾多の人士の足を曳いて仁川に詣づる者も多かるべきは云ふ迄もなく延て仁川繁榮の一助となるのは勿論であらう（仁川）

大邱の暮氣分
商店は相當に多忙

いよ〳〵歳末も押し詰つて殘す所幾干もなくなつた今日此頃大邱も何となく歳末氣分漲りて市中は元町通りより十二間道路及本町上町其他各市中の商店は歳末の大賣出しに忙殺され軒先には染抜きの旗幟旒となく立てつらねられ大に景氣を添へて雜沓を迎へて居るが財界不振の折柄にも拘らず相當多忙を極めてる殊に聯合組の如きは大奮發大安値を以て顧客を呼んでゐるが追々松飾りや餅つく音の其方此處に響くも茲數日の中であらう（大邱）

釜山客月運轉

十一月乘降客共少く前年同期に比し乘客に於て二百十五人（三歩強）の減少を見降客に於て六百七十三人（一割一歩強）の增加を見たるの外荷物收入に於ては僅少の增加（三歩強）を見たるが是は運賃の改正に依る當然の結果なるべし而して小荷物も同樣なるが內小荷物の增加の傾向を示せるは經濟界不安定の結果商人は常に買避りて大量荷物の取引を見合せ小量取引を爲すに至りし結果と認めらる（釜山）

森林主事會議
咸南

咸南道にては十五日より四日間の豫定を以て道森林主事會議を開催すべく各保護區駐在員に對しては十日付招集狀を發したりと（咸興）

鮮滿車輛總會
新義州

鮮滿車輛株式會社第一期株主總會は去る十一月三十日神戶市榮町の本社に於て開催したるが當期の純益金は約九千圓にして株主配當は六朱強なりしと（新義州）

新義窯業總會

新義州窯業株式會社第一期定時株主總會は來る二十四日午後三時より公會堂に於て開會の筈なるが當期配當は約一割の見當なるべしと（新義州）

平壤名刺交換會

平壤府にては例年の通り一月一日午前十時より平壤府樓上に於て名刺交換會を開催する由（平壤）

◎仁川取引所忘年會

仁川米豆取引所若松社長は十四日午後六時仁川官民の主なるもの四十餘名を新築舍屋樓上に招待し忘年の宴を張りたるが若松社長の挨拶に對し吉松府尹の謝辭あり午後八時過ぎ散會せり（仁川）

道知事訓示（二）
忠南 學校長會議に於ける

我々が認めてよいと又必要であるとに付てはある入らぬことに徹底する必要はないと思ひます物質的に進むで行き斯樣なことならば必ずしもどん底迄行く必要はないでせう然し間違のない所に徹底すればよいのであると云はねばなりませぬ尚更に進んで考へて見るときに私は眞理は或人々の考へる樣に凡て極端に偏した所にあるものとは思ひませぬ昔からよく中庸と云ふことを云ひますが之が極る正理ではなからうかある事が惡いとしても他へ考へないで夫れ丈に偏く徹頭徹尾と云ふのが徹底ならば其の徹底は考慮を要すべきものがありはすまいか一方丈に偏したことは一寸よさそうに見えても何處かに缺點があつて徹底せしめて却て害のあるものである場合が多くはないであらうか徹底がよいからと云つて何事にも一方向であることは考へものであると思ふのであります現代思想界の時弊として見るべきものは之を詳しく云へば種々ありませうが第一は極端なる個人主義第二は極端なる自由主義第三に責任觀念のない權利思想第四に差別觀を伴はざる平等思想等ではなからうかと思ひます各人個性の尊重すべく又同時に他に煩はされないと云ふ思想も或點迄は結構なことであります然し爲に一切他人のことを顧著せぬと云ふ樣な點に迄行くと之は徹底かも知れぬが宜いことの徹底ではなくなります各人の意志の自由と云ふことも勿論或程度迄必要なことであります然し社會生活を害する樣な我儘放縱は容認することが出來ませぬ或はストライキ或はサボタージュと凡てに權利ばかりを主張して人としての社會に對する責任觀念を缺いて居る者も健全なる思想の所有者と云ふことは出來ませぬ人は平等である差別待遇のあるべきものでないと云ふことを專ら主張して其の間天の爲せる大なる差別が嚴存することを知らない者も正當なる道理の主張者と云ふことは出來ませぬ兎角歐洲大戰後の思想界には斯樣な極端な思想が一部分に育しつゝある樣に思はれるのであります御互に戒心を要すべきものがあると思ひます尙我朝鮮に於ては昨年騷擾以來漸れる民族的思想が勃興し中には獨立をさへ夢みる者があつて一般の思想は一層不安定の狀況にある樣に見へます思想界のかゝる變調は何れ一時のことゝは考へますが然し之を此の儘に放任して置くことは勿論出來ませぬ今に於て充分の努力を致し之を善導することに努めなくては啻に國運の進展を阻害するのみならず遂には累を立國の大本に及ぼさぬ樣なことがないとも限りませぬ

今茲に我立國の大義が奈邊にあるかと云ふことゝ朝鮮併合の目的が如何なるものであるかと云ふことに就て事新らしく云ふことは致しませぬ就中後者に關しては過日開催の郡守會議の際に簡單ながら大體を述べて置きましたら參照を願ひたいと思ひます結局私が諸君に希望したいことは諸君が常に內外の情勢に著目せられる樣殊に變轉極りない思想界の傾向を審にせられ舊思想に捉はれず而かも新思想に眩惑することなく偏く穩健なる思想に立脚して一般を指導し教員及兒童をして其の向ふ所を誤らしめない樣に細心の注意と不斷の努力とを拂はれたいと云ふ點であります次に思想の問題に關聯して一部として見られる國民性の涵養と云ふことに就て一言して置きます小學校の教育の目的及普通學校の教育の目的は各學校規則に示されて居る通りで結局國民としての精神を涵養することが其の最大目的として居ることは勿論であります小學校の教育に於て小學校教員諸君が此の點に留意せられつゝあることは固より充分承知して居ります

營口より

父兄會 營口小學校にては十日午後一時より父兄會を開き內地滿洲其他各地の優良なる小學校生徒の學藝品と同校兒童の成績品を陳列して一般の參觀に供したるが尙午後三時より前田校長の內地視察學事談ありたり

營口佛教青年會 十二日夜正念寺に開催『營口發展策としては鐵道と港灣と何れの改善を先きとすべきか』の討論あり續いて前田小學校長の明治天皇の御盛德に關しての講演ありたり

營口滿鐵獨身宿舍 同舍は思齊寮と名つけられ本年六月起工營口小學校、神社と並びて宏壯に建築せられ十日開舍式を行ひたるが江口幹事の開會の辭三島大石橋地方事務所長の『自由と自治』と題する訓話、山口長の告辭あり最後に石本重高氏は社員の向上を計る爲め純交際を起したしとて案を朗讀し贊成を求めたりして茶話會に移り十時散會せり（營口）

屑屋の籠

時事雜感　隈汀生

（二〇）民間の人物

臺灣總督府の總務長官下村宏氏は、此の程朝鮮に來られて、其の觀察を新聞記者に語ッて居らるゝが、流石に其の着眼點と面白い所がある。氏は『鮮人間には、臺灣に比べて、實業家又は政治家として、總督府を便援し、否其の施政に對して、有力なる建言を爲すやうな人物に乏しい、それで總督政治が、動もすれば官僚的に傾き易い感じがする』と言ッて居られる。余も亦然う思ふ。然し朝鮮に人物の乏しいのは、唯鮮人間のみではない、內地人にも、總督府の施政に對して、傾聽に値するやうな意見や識見を有する人物に乏しい。是は畢竟、朝鮮には今日相當有力なる人物を吸收するやうな事業が少いのと、總督府の高官や銀行會社の重役などが、官を罷め、又は職を去ると、直に內地に引揚げて了ふからである。朝鮮統治の實績を擧ぐることは、我が官民共同の一大責任である。それには朝鮮の事情に精通し、衷心より鮮人を親愛して、總督府の施政を助けるやうな多くの人物を要する。總督府にも亦、是れ等の有力者に對しては、特に相當の敬禮を拂ひて、其の意見に耳を傾くるの熱心と雅量が無くてはならぬ。

忘年會と新年宴會

宴會又宴會『酒極まつて亂となり、樂極まつて悲となる』と試に問はん、我等は何の故に忘年會を開いて、年を忘れねばならぬか。何の爲に新年宴會を催して、新年を賀するのであるか。徒らに齡を加へ、無意義の生活を送り、それで何が芽出たいか。醉生夢死、何等社會に貢獻する所なくば、假ひ百年の壽を保つも、別に生甲斐は無いではないか。我等は果して何の爲めに此の世に生れて來たのであらうか。

四十餘年睡夢中。而今醒眼始朦朧。不知日已過亭午。起向高樓撞曉鐘。　王陽明

老の身のはつる命は惜からで世にいさをしの無きぞ悲しき　佐久間象山

うかうかと年よる人や古暦　芭蕉

反省

物質の世界より向上せざる生涯は、誠に憫れむべき生涯なり。我等は此の美妙且つ壯大なる世界の美を認め、神の偉業を尋ねて、其の深奧なる意義を考へ、我等の心に脈々として、跳動せる愛の作業に感激し、或は貫徹にして親切なる仕事を成さんが爲めに、此の世に來りしにはあらざるか。天上の日月星辰と地上の山川草木とは、總て我等に取りて無意義のものなるか。我等は美術に、文學に、歷史に、英傑の生涯に、何等の感興をも見出すことなきか。愛國者の熱心なる叫びも、博愛家の仁慈なる訴へも、我等の耳に反響を與へざるか。

休息

有用なる生涯は、勞苦多き生涯である。されど有用なる生涯を送らんとする人は、暫時も其の生涯を以て、他の安逸なる生涯と交換することを欲しない。實に我等の要するものは、勞働を離れたる休息にあらずして、勞働の中に存する休息である。我等は如何なる努力を爲さゞるべからざるかと考ふるに及ばない、唯如何なる理想を追うて、我等は進みつゝあるかと省みるべきである。

余の東上

余は來る廿四五日頃より、伊豆の修善寺に遊浴する。源公子配流の蛭小島、賴家、範賴悲劇の跡を偲び、新年の二日に東京に入るつもりである。歸期は未だ定めぬ。謹みて讀者諸君の御健康を祈る。

第壹期營業報告
（自大正九年 至同年十一月）

貸借對照表

貸方負債之部	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
支拂手形	一三八、六八四・一〇
買掛金	[illegible]
保險附借入金	[illegible]
諸預り金	[illegible]
未拂金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	一、二九四、四四二・五二

借方資産之部	
未拂込資本金	[illegible]
商品	[illegible]
委託品	[illegible]
貸付金	[illegible]
保險附貸金	[illegible]
前渡附金	[illegible]
山林附屬金	[illegible]
諸材料	[illegible]
營業用不動産	[illegible]
什器	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	一、二九四、四四二・五二

損益計算

收入金	一八、六三三・八〇
支出金	七、四六九・二二
差引當期利益金	一一、一六四・五八

此利益金處分左ノ如シ

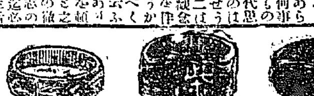
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金（年一割）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通リ御報告候也
大正九年十二月十五日
株式會社 日華木材會社

取締役社長 和田常市
專務取締役 伊藤勘三
取締役 末森富良
同 關谷紫太郎
同 中野秀雄
同 松本石作
同 木田豐太郎
右ノ諸計算通リ相違ナキ事ヲ確認ス
監査役 安部榮太郎
同 須川久彦
同 松村捨二
相談役 清水繁太郎
同 志岐信太郎

外科 產婦人科 耳鼻咽喉科
井水醫院
仁川本町三丁目（北島藥店前）電話六十七番
入院隨意
醫學士 井水柳軒

無代進呈
博仁堂
振替東京五四〇六二番



金指輪 今回限り無代（賞讃禮狀數百）
實を好むは人情也此に新發明の サミエル金指輪は金張金にして天下に先驅け非ず地金十八金の色にて何十年用ひても色彩消失せず保證
賣切 特價
丸打形 平打形 角印形 ハート形 指輪
均一七拾錢 今回限り

東京三金の靴
ボックス革特製長靴
一尺六寸上り 本皮長靴 二十七圓
同 特製 二十二圓
ボックス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス革[illegible] 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
目錄寸法用紙要二錢
▼御買御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ可申候
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝 一六九 二六五〇
振替東京 一七一三六

酸素攝器
登錄商標
▽邦文 支那文 第十五版實驗例贈呈△
オキシヘーラー
▼オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五瓦の血液を充め一時間を繼續せば實に十乃至二十瓦の活力を增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其調節の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに至る偉力を有す論より證據使用者は忽ち腦梅強壯となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、便通の快通等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟なり
特色（使用法簡易效力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要）
■正價金參拾五圓■ 送料內地金參拾六錢 支那・朝・臺・樺金六拾五錢
東京牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー獎勵會
電話番町特長三〇七・四六八九番 振替東京二七七二二番

GLYCONAL
滋養強壯劑
グリコナール
本品ハ一般虛弱、心臟機能衰弱、胃腸病、結核其他慢性病者等濃厚滋養料ノ充足ヲ要スルモノニ對シ良ク其目的ヲ達スル事ヲ得。
本品ハ醫學博士佐伯矩先生ガ創製セル營養劑ニシテ五〇%ノ「グリコゲーン」及蛋白脂肪越幾斯分ノ適量ヲ含有ス
說明書進呈
本社 東京日本橋區室町三丁目
出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

NEOMILCHIN
乳汁分泌催進藥
ネオミルヒン
無乳產婦に對し本品を內服すれば乳腺を刺戟し乳汁の分泌を旺盛ならしむ、而かも本品に因る乳汁の增加は啻に水量のみならず蛋白質及び脂肪含有の量を增す、
（壹瓶百瓦入金參圓）（解說書送呈）
發賣元 大阪道修町 株式會社鹽野義商店
東京出張所 日本橋區本銀町三丁目九

衛生口錠
冬!! 流感の豫防に 咽喉の保護に 欠さず召上れ
▲口中を清涼に▲人込群集中▲酒煙飲食前後▲惡氣を豫防し▲元氣を盛にし▲咽喉を潤ふす

大阪 オリヂナル本舖
東京 安藤井筒堂

東拓と殖民事業（三）
移民收容の現狀
各移住地視察概要

慶尚南道方面

最近慶南方面の一部鮮農が運動して總理大臣、總督、道知事、郡守乃至東拓主腦部に例の嘆願書を出して騷いだ事がある。該方面は前項の黄海道の場合と聊か趣きを異にして界面殆んど所有地であると云ふ處は絶無であるから對照するに一寸困難であるが移住民を收容した爲に現在小作人が縮退すると云ふ程面積が減つて居るのではない。當局の調査する所に據れば移民收容前と現在とは鮮農小作地面積に四五畝の差があるものとなつてゐる。一戸當四五畝の減少である。

請願騷ぎをするには別箇の理由がある。これは到る處かう云ふ企てに共通の事實ではあるが即はち彼の内地留學生や耶蘇教カブレの連中の主唱で兎に角斯う云ふ風に騷いで居れば内地人は全部追ひ歸す事が出來ると煽るに原因して居る。本年三月東萊附近から出たものの如きは請願小作料として一戸當五十錢位徴發されて居ると云ふ事である面して會社なり官憲なりが之に向つて調査の歩を進むる場合は第一歩の效果があつたものと稱し更に第二段の請願や及び手數料の問題が出る順序だこの事で同地方警務當局者の如きは公然餘り調査の歩を進ませては彼等の餌に陷る結果になるから見合せて貰ひたいと稱して居る位である。

斯う云ふ風で移民を招來しては耕地が縮少されて生計が出來ぬと大袈裟に宣傳されておる例は枚擧に遑もないが、精査されれば殆ど前叙の如きもの許りで一向に首肯し難いもの許りである。單に耕地の縮少と云ふ事では多く問題とならない且つ農民の殆ど凡ては實際に於て内地人の移住に對し餘り反對して居らぬ樣である。然し隨處に散在してゐる小政治家・小新知識が煽動の羽を擴ぐるに就ては亦相當の理由もある。此の點は東拓としても大に考究を要する事と思ふ。即ち『移民割當地に上畓のみを取ること』粒の悪い内地人が鮮農を虐ぐる事』東拓の社有地は全部移民地にすることいふ抱擁＝夫れから移住民收容とは全然問題が離れてゐるが東拓が其事業として技葉の問題に屬する。然し乍ら會社の經濟には莊大の關係を有する『小作料收納上に於いて』小作人等が往々會社に苦情ある點を巧に利用して問題が大きく世間的である移民問題に結びつけられる事もある。殊に相手が創立以來兎角の評ある會社である丈け陳情請願が鄭重に取扱はれ世の半可通の手合から東拓攻擊や乃至朝鮮問題の材料として待遇されるので煽動家の目的の一部は達せられるのである。前陳の

移民割當地に上畓のみを取る事

は鮮農に取りては誠に最もなる申分で一應の理由はある。其ために小作人が耕地を愛護して上畓にした所が何時移民地に取上げらるゝかもわからないと云ふ心配が伴つて小作人が不利である許りでなく會社自身も頗る不利益である。現に一方に於ては年々移住民を招來して比較的上畓を割當つゝあるも年々の農事の改良施設を行ひつゝ年々半島産米の増殖を圖るべく努むる一種の資產とも稱すべき小作人を脅かすは慥に矛盾の甚しいものでよし移住民招來によりて直接間接農事の改良發達上貢獻する所が多いと云つても小作人に安定を與へないと云ふ事は事はれない事實でもあり要務上の矛盾とも云へよう。

家庭と婦人

哺乳兒の營養
＝生後一箇年迄の嬰兒＝
牛乳と重湯、ビスケットから食麪麭
雞卵、刺身、粥、果物と漸次に進む

離乳期に達した嬰兒には先づ牛乳を一二回混ぜて人乳の回數を少くし漸次馴れるに從つて牛乳のみを一兩日與へて其容子を見た上で

牛乳と重湯 を與へるのでその際に淡白なビスケット、カステーラ又は牛乳に浸けた食パン牛乳で煮た食パンの少量を與へても宜しい尚此時の重湯の米と水との割合は米の十五倍程の水を入れて煮るので其火加減は始めから中火が宜く先づ一時間中火で煮立て、弱火にし後一時間煮るので鹽は弱火にする時に加へるのが一番宜くそれを布で縫つた三角形の袋に入て絞らずに漉して

汁を濾らす のです重湯は煮て居る時に攪き混ぜると米粒が崩れて焦げつき易くなりますから初めから終りまで攪き混るのはいけませんし又煮こぼすと夫れ丈け營養分の損失となりますから火加減に注意して少しでも煮こぼさぬ樣に氣をつけねばなりません初めの間の重湯は斯うして煮るのですが之になれたら三角形の袋を用ゐずに裏漉しにかけて漉しても宜く其際に多少の滓が混じつても差支はありませんさうして之にも馴れましたなら漸次ビスケット

食麪麭等など 牛乳重湯等に濕して食へますそして以上の物がよく吸收さるゝ樣になりましたなら更に馬鈴薯を裏漉しにかけて作つたもの卵豆腐かき卵樣のものを攝らせます菓子類としてはかる燒、風船あられ、芋等が適當でありますそして之等にも馴れましたなら漸次刺身、粥、挽き肉（初めは成るべく脂肪の少いもの）蕨、薇草（裏漉しにかけて纖維を取り去つたもの）等を與へ夫れから

小魚の燒物 煮物（小鯛、いぼ鯛、鰺等）と進めて行きます果實類では果の煮たもの新鮮で成熟したバナナ等の少量は差支へありません然し總て腐敗したもの未熟なものは腸を壞すから決して攝らせてはなりません尤も以上の事は生後一ヶ年以上一ヶ年半位迄の哺乳兒に就いて述べたので各御家庭では其お子樣の體質を考へて十二分の注意を拂つていたゞきたいものです（某女史談）

京城高等女學校割烹會と其日の獻立

牛酪の成分
貯藏するには冷たい場所が選へ

◇牛酪は牛乳を遠心力器といふ機械にかけて回轉させその中に含有されて居る脂肪を一つに集めたもので牛乳の中の脂肪は浮いて牛酪つて居のですから容易に混和をつくるとが出來ます

◇牛酪の成分は脂肪、乾酪質、乳糖、乳酸、灰分でありまして以上の諸成分は皆大なる滋養價を有するもの、みですし消化力を早く味もよろしく病人老人の食餌として最も賞讃すべきであります

◇貯藏するには長く空氣に曝してはいけません鑵の蓋は十分よくしてお置きなさい、そして冷たい場所に置かなければなりません冬期に製したるものは色白く夏季に製したものは黄色を帶びてゐます

馬賊獨逸人を射撃す
撫順炭坑夫宿舍にて

十四日夜七時半頃撫順春日町炭坑夫宿舍長坑木課勤務獨逸人リヒト方に三名の馬賊闖入し内一名は短銃を持てる一人は交遊中のアドラの右耳朶に貫通銃創を負はしめ其儘何れにか逃走せるを以て其筋にては嚴探中（撫順特電）

ペスト益々蔓延

北滿に於けるペスト發生狀況は今や樂觀すべからざる狀態にあり後貝加爾方面特にモグゾン附近にも散發し死亡者尠からざる見込みなるも通信機關不備の爲め詳細を知るに由無し九日迄に海拉爾にペスト新患者露人一名支那人一名發生したり目下露支防疫部はタラバガンの皮を哈爾賓に送り消毒せしむる事を協商したり猶當扶私埠製粉病患者北滿地方一帶に流行を極め居れり（哈爾賓特電）

哀れな一家

元軍司令部馬夫金順吕は本年四月十日黄金町附近にて電車の爲右足大腿部を切斷され爾來京電の經費にて總督府醫院に入院加療し先頃退院せるも棲むに家なく歸るに家なく妻兒二名と共に飢寒に陷れんとせるを男爵重東潤中將が聞き込み同情の念禁じやらず同邸附近の温突に收容し保護を加へ居れるが金は其後負傷部疼痛は他に雇はれ辛うじて食を與へつゝあるも本年の寒さに愛兒は寒さと飢に泣き悲慘の狀見るに堪へざるものありとの由を聞き軍司令部員は近く支給さるべき賞與金の一部を割いて生活費の一端を作らんと奔走中なり

年賀郵便の劇増
受付初日の大繁昌

昨十五日の京城郵便局に於て取扱つた年賀郵便受附初日の狀況を聞いて見るに其數は一萬八千九百八十九通で昨年の同日に比較すると實に三千三割七分の劇増となつてゐる是れは確かに期日繰上を以て差出された結果であらうが當局の滿足は一方でない又同日の電報取扱數を訊くに一萬七千五百二十三通で昨年の同日に比較すると約九分の増加であるといふ

高女の割烹會
新年向きのお獻立に
玄人跣足の出來榮ゑ

お正月を間近にひかへた押れの十五日南山の高等女學校では新年向きの御獻立實習會が行はれたエプロン姿の甲斐々々しい少女のうら若い群、幾日かまたれた實習日、今日こそは

天晴れの 出來榮ゑをと各小さい胸をとゞらせ乍ら今日の御獻立によつて、あちらに一團御雜煮の御飾やく人、御飯炊く人、こちらには唇の端に寄しき味感をそゝるやうな口取を盛る人、甘煮のとり合せなど夫れ〳〵手傳ひ手傳はれていそしむ狀は

宛も新年 の客を招ずる準備のそれのやう……かたはらの受持先生は語る『今日の生徒は三年生丈けで半は料理役半は饗應役と分けまして、私共は今日丈けは何にも手を出さない事に致してゐます。經濟萬事に至る迄生徒が習得した事によつて總てを應用させたい積りでやらしてゐますが、その方がなんだかい、樣で、皆本氣になつてやつてゐます。それに出來上がりましたものはこれから今日の御客樣各先生方に試食を願ふ事に致してゐますので……まあどんな事が出來ますやら』

かうした話 してるうちに料理も調ひ作法室につうされた御客樣のそろひやらで、うら若い少女達のこべり〳〵もふまぬ樣な、作法振りは美事々々、そして運ばれた今日の獻立は

▲福茶謹賀 屠蘇酒、椀の雜炭▲甘煮 松露豆腐、竹形牛蒡、梅花くわい▲小皿 てりごまめ、數の子、黑豆ちよろげ▲台附 吸物の羽子板蒲鉾、つくばね昆布、手綱人参 燒物の大和ゆき燒、きぬた巻、口取の栗金團、鮎魚の黄味すし、雞肉松風燒 香の物に西瓜の奈良漬、後は茶に菓子、つるの卵子

といふ品々で一人前大抵五六十錢とは時節柄

其の手並 に感じました それに趣向といひ、色香といひ黑八はだしの出來榮ゑ又其の饗應振りの端々迄手際の御丹精がうかゞはれ、まだ幾日かある新年もあるこの室だけは屠蘇の香雜煮の香のたちこめてめでたい年の初めの氣分があらはれてゐた

得意か失意か
賞與を待つ群
何れの官廳でも未だに渡らぬ先からの値踏み

出るか?何故?果して怎う出るか?・問題の主手箱が俸給生活者の家族を失望されるのは窓十五日が皮切りで、誰しも年末賞與金が多過ぎたと云つて顏色をかへるものもあるまいが

此の賞與金 なるもの?が始まつて以來いくら貰つても怎うも足りないと云ひ、妻君は『駄目ね』と歎息するに極まつてゐるらしい

京城府廳

處で十五日は京城府廳の二課で給仕君が頗る嚴肅な表情で机に嚙りついた儘『賞與金二十二割』と興振顏かに書いてゐる夫れを通りすがりの連中が横眼で睨んで

心中穩かで ないらしい 朝來一課長・二課長・庶務主任等が府尹室に籠つてネッカラ顏を見せる氣配もない。斯麽狀態で廳内は賞與金の値踏みをやつて若し多うかつたらその一割を以つて自祝の宴を張らうと云ふ相談もあり、誰の顏にも妻君の御氣嫌と本町通りの買出しが

氣になつて ならぬらしい、併し漏聞する處府廳は去年と少くても多くはないらしいし其上辭令も去年よりは三割遲れやうとの事だ

京城郵便局

ちや御近所の京城局は怎うだ、?志賀局長にそれとなく聞いて見ると局長は大悟徹底してゐるやうな口振で『去年は十五日に辭令を出して直現金を渡したものだが

今年は未だ 何とも音沙汰がない、ね……斯麽ものは早い方がい、ですよ、遲いと折角の金が死んで了ふし、郵便局で動いてゐる人間は今からが一年中で一番活動しなければならぬので出るものが出やう次第で……矢張り變なものですよ、仕事の能率が增進するからね、今年は局の方でも現業員には勤勉

特別手當等 も仕事の氣ッ最中に投け出して景氣をつけたら大々的に面白く働きたいと思つてゐます……』と云つてゐるが怎うも年末賞與の出やうが遲いので時代錯誤ではないかと不渡らしい顏付きでゐたが要するに一般に不景氣は免れない事だらう

南山莊情話（２）
みゑ子の戀
名差の客?はて誰やら
みゑ子は元水原の雛子
苦い戀乎甘い戀乎

男は其聲を聞くなり、二重廻しの襟に顎を埋めて又盃を乾した。

『今晩は……』

女の白い顏が明るい電燈の影にぱッと浮いた。潰島田に金の平打ち、華美な金紗お召の小袖に、お太鼓に結つた丸帶の格好が又なく艶であつた。女はみゑ子と云つて、今からざつと四十日程前、水原一二三樓から南山莊に移り棲んだ藝者である。みゑ子は男の顏が定かに見えないので、解し兼ぬる顏をして側にゐざり寄り、お銚子を把るなり、

『あなた、お熱いのをいかが』

と勸めやうとした時、男は襟から顏を出した。みゑ子ははッと驚いで顏の色を失つたかと思ふと、つと立ち上るなり襖の外に急いで出た。

『オイ、雛ちやん〳〵!』

と男は云ひながら襖の外に半身を出したが、もうこの時女は凍つた庭を走り勝に主家へ急ぐのであつた。

『あらまァ奈何したんです』

仲居はこの場の樣子に驚き且呆れた風。

『姐さん、みゑ子に直ぐ來るやうに云つて呉れ給へ、俺が折入つて話したいことがあると云つてね』

由ありげに云つて、再び席に著いた。仲居は呼びに行つたが、戀しい自分一人しか歸つて來なかつた。

『あのう、みゑ子さんに申ましたら、急に頭痛がしてゾクゾクと寒む氣がするから、お座敷をお斷り仕度いと云つてはります、どうなすつたのでせうね』

と手持無沙汰である。男は稍暫く默してゐたが

『ちや仕方がない、二三人よく騷ぐ藝者を呼んで呉れ、そして酒の熱いのを大急ぎで持つて來て呉れ』

男は斯う云つて中折を始めて取り二重廻しをぱつと後に脱ぎ捨てるなり、膝に盃を數杯一氣に吞み乾した。漆のやうな頭髮を左から七三に分けて、大島の對を着流してゐた。

みゑ子が名差しの客に聘ばれて、其客の顏を見るなり嚴に姿を消したのには何か深い仔細が無くては叶はぬ。男の樣子と云ひ、みゑ子の態度と云ひ、其所に隱れた情事の秘されてゐるは云ふ迄もない。南山莊情話『みゑ子の戀』は是をスタートとして、逐次明日の紙上から展開する。みゑ子の戀は樂しき乎將又苦しき乎。

紹介

○ちゞぶやの新衒著 京城本町の同店に於ては年末御禮賣出しとして本場秩父銘仙一反金十一圓八十錢均一を以て提供したる處品質確實の上格安品なれば非常の好評を受け第一回賣出品の外は殆んど賣切れとなりたるが今度第二回の新衒著荷品を前回に增して新柄選品なれば折柄年末贈答として歡迎せられつゝありと

○靜岡縣人會忘年會 靜岡縣人會は來る十八日午後五時より旭町二丁目京喜久に於て忘年會を催す由

○滿鐵圖書館休館 滿鐵圖書館は來る十八日落成式擧行に付臨時休館する事となれり

工闘釜連絡船

	發	
十七日	朝、德壽丸	夕、高麗丸
十八日	朝、新羅丸	夕、景福丸
十九日	朝、昌慶丸	夕、高麗丸

（朝七、五〇　夕八、三〇）

極上 メリヤスシャツ 二枚一組二圓九十錢均一
東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋關谷商店にて某倉庫業者の處分品を引受けた結果裏毛メリヤスシャツ二枚一組二圓九十錢均一に處分す其美術や生地の上風なる事稀に見る逸品也受個數一千貳百ダース限りの事なれば賣切れぬ内申込みて防寒用に供せらる方得策なるべし

肺病患者憂る勿れ
肺病は決して不治に非ず東京市麹町下六番町四八電話特長九段千七百四番遠洋漁業小田宮瀬蔵氏は肋膜炎にて苦悶中海中より一滴藥を發見し之を服せしに驚くべき効あり病苦忽ち去りたるより肺病を主とし氣管支加答兒喘息等の人々に試むるに何れも奏効顯著にして咳嗽を治す事亦不思議也同氏は自分の病苦顧み同情に不耐二錢切手添へ照會せば詳細回答す

京日案內 番外

▲**至急乳母入用** 但し御預ケ致シテモヨロシ 京城本町三丁目二十五番地 電話八一一番 更科支店

そば粉 並に粉類一切製造 御遠近に不均迅速に御送附仕候 京城南米倉町 電話參二參壹番 大塚製粉所

店仕舞及譲店 右高價ニ御相談可申候 御用ノ御方樣ハ 電話長二四二一番へ

餅職人至急入用 京城本町一丁目 三好野

店員入用 保證人ヲ要ス 業務ニ熱心ナル人ヲ望ム本人來談アレ 京城西小門町 篠崎商會 電話二四〇七番 三四二三番

陸送 方面ハ地行 運送取扱 京城水標町 丸江運送組 電話二四五九番

●**ほねつぎ** うちみ くじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

毛皮なめし 並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類手羽買入 牛毛皮馬毛貿易商 京城本町二 樽本商行 電話長二〇六五番

一百圓拾ヶ月賦貸 官吏商人向人にも壹口以上極秘迅速信用貸其他電話擔保低利貸 京城本町參丁目四六 大和屋商店

▲**社員募集** 希望者ハ履歷書携帶本人來談アリ度シ 京城旭町二丁目七十八 帝國生命保險會社朝鮮支店

古本高價買入 是非御試ジ乞 御報知次第早速參上 電話參壹九五 本町二丁目 群書堂書店

●**旅館開業** 狩獵家及遊山行御客樣持に御便宜取計仕候 京元線東豆川驛前 丸吉旅館 主 德本吉松

店員入用 數名 將來酒業ニ志スモノ十五歲ヨリ二十九歲マデ 京城櫻井町一丁目 中非酒造場

滋養 營養料として 卵より牛乳 一歩進めて

日本人に最も適する滋養強壯劑
大木五臓圓
價 四日量金五十錢 二十日量金二圓 九日量金一圓 卅一日量金三圓 送料內地金二十錢
本舖 東京市神田區鍛冶町 大阪市東區淡路町二丁目 大木合名會社 振替口座（東京）四八〇番（大阪）七七九五番

歲暮賣出し
黑羽二重五ツ紋 特價二十六圓
千臺平袴地同 十三圓五十錢
名仙高貴類 新荷着
特價品 澤山有之候
京城本町 まる三呉服店 電話一五七 振替二六五

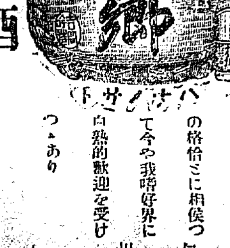
伊勢崎銘仙 通信販賣
○最新流行柄澤山取揃申候
○縞類壹疋貳拾圓位ヨリ貳拾四五圓
○絣類壹疋貳拾七八圓ヨリ種々
○其他銘仙全部桐生製品中野等種々
○御申越ニ依リ見本及定價表送付可仕候
上毛織物通信販賣社 群馬縣伊勢崎町 振替口座東京五〇四三〇番

特價品
品質 純毛上等絲駱駝色用黑羽紫メルトン地裏付
體裁 東京一等裁縫師ノ特別入念仕立 出來合ニアラズ時價七十三圓也
長インバ、オーバーコート 金五十九圓均一
備考 地方ハ見本附呈注文ト同時ニ御名前寸法御報被下度候
京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 二七四八番 振替京城三〇〇番

大聖釋尊教示靈藥
當選賜鐵寶精撰品は
△賜東宮殿下御台覽之榮
△陸軍總監醫學博士男爵故高木兼寛閣下御常用品
△軍醫總監醫學博士男爵故高木兼寛閣下御常用品
△侯爵大隈重信閣下御愛用品
△全國特產品博覽會に於て有効賞牌受領
鐵分が人體に偉大なる効力ある事は既に知らるゝ所なり、殊に胃病に鐵分は第一のもの能くかなる所あり…
定價 煎用靈寶 壹ケ月分 貳圓　すゞめる粉末 壹ケ月分參圓　送料 內地 十一錢 海外 三十錢
（胴病）腦病、胃病、心臟病、神經衰弱、脊髓病、子宮病、產前產後、ヒステリ、血の道
北白川宮殿下御前 口演者
京都新門前中前 高木醍醐園 振替大阪四七〇九

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 **石川醫院** 電話一二三

優良清酒



花鄉
品質の醇良は値段の格恰とに相俟つて今や我嗜好界に白熱的歡迎を受けつゝあり
吉岡酒造場

往診 宅診 自午前八時至午後十二時（午後一時以後）花柳病は特に夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
壬生醫院
入院隨意 電話六一六番
略痰、血液、糞尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず

會葬御禮
喪主 茂一
京城鍾路警察署 葬儀委員

保險金を胡魔化す
…鮮副記會社に雇はれ中苑洞野口アキヲの拂込金百五圓六十錢…引致取調べの結果右の事實判明して十四日檢事局に送られた
踏切事故
…始興郡西三面安養里池緣植…（七）こは水標町四九竹崎方に雇れ…中主家の不在中衣類數點を取出し…陽館に投宿し…十日迄滯在し釣金十圓を費消したるが十日朝京城に行くとて姿を晦ましゐたるを龍山署の手配に依り十四日大邱に於て押へられたり
綿布商組合員

長崎縣[illegible]岡田村字岡田六[illegible]四當時大和町一の一九川瀨相三郎方日清生命保險會社支店員丸山生西見（二七）は長崎高商卒業後[illegible]十四日其他を[illegible]し五六[illegible]千圓に達する金を横領し梅の家並木亭催平庵に豪遊する處から本町署棚橋刑事に睨まれ同署に[illegible]人夫として雇れ中本月二日市内黃金町の工事中監督[illegible]を窺ひ藝口外數點を窃取して本町署へ

宿屋荒し

東京赤坂田町十七番地佐々木直人（二七）東京府下大久保丁口二二五卿藏正（二六）の二名は十二月七日より龍山漢江通丁五番地[illegible]

美林驛昇格　平壤炭鑛線

美林驛は從來貨物驛なりしが最近貨物激增し旅客の乘降亦相當に多くなりたるを以て來る二十一日より普通驛とし一般運輸營業を開始すべし

クリスマスツリー（[illegible]にて）

鐵騎氷を踏んで　元山へ耐寒長途行軍

騎兵第二十八聯隊の壯擧　なほ各部隊も計畫中

騎兵第二十八聯隊にては原田聯隊長指揮の下に來月初旬匆々元山に向け耐寒長途往復行軍を實施すべく目下計畫中なるが行く〱敵情を搜索し斥候勤務、警戒、哨戒勤務等を行ひ途中に於ては第一中隊第二中隊を南軍北軍に區分し屢々衝突を行はしめて壯烈なる白兵戰或は徒歩戰等を演ぜしむべく零下二十度の嚴寒に堅氷を踏み或は吹雪と戰ひ約二週間に亘り耐寒行軍を實施する筈、實戰を想像すればおのづから耐寒をして立たしむるものあるべし又歩兵砲兵の各隊も一月中旬より夫れ〱耐寒行軍を實施すべく計畫中なるが歩兵第七十七聯隊は十九日より廿二日迄歩兵第七十九聯隊は廿六日より廿九日迄砲兵第廿六聯隊は廿七、廿八の兩日工兵第二十大隊は二十日より廿二日の三日間又歩兵第七十八聯隊は二月初旬實施すべし

斯う米が下つてはやりきれないと　農民からの苦情

米價の安定を圖るべく　政府でも鋭意研究中

こんなに米が下落しては農家經濟が破壞し農民は破産し國家經濟と國民生活を危くするから是非一日も早く米價の安定方法を講じて貰ひたいと各地より農商務省に米價下落防止運動を始め地方に依つては一石卅五圓以下では賣らないと申合せ或は米の安値投げ賣防止の協議をした向きもあるが之が對應策としての政府の意向に就き田中農商務次官は語る『未だ表面上私等の處へは何等來てゐないが關西地方では一石三十五圓以下では賣らぬと云ふ不賣同盟を締結したと云ふ事を聞いた併し之は中國方面で目下酒造期に入つて居る酒米の買入に對し申合せたので一般食糧米に就てゞはない何分生産費以下に米の價が下つたなら農家は苦しいに違ひないが一方のみを見て斷定を下すのは片手落ちである云ふ迄もなく既に政府でも經濟調査會では常平倉案や其實案に就て審議を爲して居る際だから最良の計畫は如何にすべきかは最の問題が主である其方の調査さへ出來れば米價の變動は或程度迄防止されやうと思ふ[illegible]ふ無理な相談は出來ぬ普通選擧の問題等とは違ふ政府は十分研究して居る』云々因に常平倉案も來車貿案も次回の議會に提出せらるゝであらう（東京）

銃器で强迫　三名の不逞鮮人

去る十二日午後八時頃穩城郡永興面上和洞部落に於て不逞鮮人三名が銃器を以て洞民を脅迫し金品を强奪せんと各戶に闖入暴行を加へつゝある急報に接し穩城隊、警察及同憲兵分遣所員等出動し現状に馳け付けたるに賊は疾くも風を喰つて逃走目下嚴探中（[illegible]發電）

落成した鐵道學校

新築費六十餘萬圓　特に人格の陶冶に重きを置き　鐵道分業の智識技能を養成

落成した鐵道學校

宏壯な建物 がある右は云ふ迄もない十八日落成式を擧行する私立京城鐵道學校の新築校舍である、新龍山電車終點から道を東に取つて行く事約四町市場を遠く離れた閑靜な土地に超然として聳えてゐる同校は滿鐵が從事員の補充難と最近異常なる發達を遂げた朝鮮鐵道の現業務に從事する優良なる社員を養成する目的を以て大正六年度の經費全部を支出して建設されたもので

六十餘萬圓 の巨費を擲つて之を建設したもので鮮滿に於ける此種學校の先驅である校舍は昨年六月の起工に係り建坪一千百餘坪を算する近世式煉瓦造二階建にして別に一千坪の寄宿舍を有す又講堂は優に八百名を收容し得べく單に學校に於て使用するのみならず廣く一般に公開することゝなつてゐるが本校は實に朝鮮に於ける各種學校中其輪奐の美なる點に於て將た內部施設の完備なる點に於て他に殆んど比儔を見ない殊に暖房の裝置は當地の如き寒冷地に於ては最も適切なる設備と謂はねばならぬ本校は其教科を分つて本科及別科とし前者を業務、運轉の二科に後者を電信、徒弟、講習の三部に分ち專ら鐵道分業に關する智識技能の養成をなすは勿論であるが特に 人格の陶冶 に重きを置いてゐる點は看過すべからざる特色である現在生徒數は各科を併せて三百六十九名を收容し一日

滿鐵京城圖書館は鐵道學校構內にあつて本年七月の開館に係る一萬二千餘の通俗圖書と約五十種の新聞と七十種の雜誌を備へ更に毎月必ず新刊書を購入する閲覽室は最も斬新なる施設をなし閲覽手續も頗る簡單に出來てゐる本館の開設は單に滿鐵社員のみならず京城の讀書子をして狂喜せしめ開館後未だ半歳を出でざる今日閲覽者は常に室に溢れ 平均二百名 を下らない爲に閲覽室は既に狹隘を感ずるの盛況を呈してゐると云ふ事である斯の如く鐵道學校の設立と云ひ圖書館の開設と云ひ何れも滿鐵會社が朝鮮教育界に貢獻したる事業として特筆大書すべき事柄である

軍用鳩で長距離通信計畫　東京大阪間を

陸軍軍用鳩研究所にては擴て軍用鳩に依る長距離通信に就き各種の試驗を行ひつゝありしが過般名古屋東京間の通信に成功したるを以て今回更に大阪東京間長距離通信計畫をなし茲一兩日中に中野軍用鳩研究所附島田大尉優秀なる軍用鳩八羽を携帶し大阪に赴きたる上大氣安定の日を待ちて同地より放ち大阪東京間の通信及び速度時間等を研究する筈なり（東京電報）

不逞團の活字押收　支那延吉縣の八道溝で

加納中佐の騎兵第七聯隊は十二月九日支那延吉縣八道溝附近に於て不逞鮮人國民會の所有に係る活字約一萬個を發見押收したるが本活字は將來間島に於て不逞新聞を發行する爲め蒐集し居たるものにして全く新品なりし（間島電報）

演習林を貰つたので視察と御禮に

二昔前の朝鮮とは隨分變つたものだ……と　荒木京大總長語る

京都帝國大學總長荒木寅三郎博士は十五日午後八時南大門驛着列車で全州から入城朝鮮ホテルに投宿した博士は南大門驛に出迎へた記者に對し温顏に微笑を湛へつゝ語る『私は唯今全羅南道全州に學校（京大）の演習林を總督府から貰つたので不取敢視察と御禮に來た譯だ私は今まで二度朝鮮の地を踏むだが前回は八九年前のことで單に鐵道で通過したばかりだつたが今回初めて同樣である[illegible]列車の窓から見た昔日の朝鮮と今日土地を踏んでの視察では全く霄壤の差がある、朝鮮も內地[illegible]に居つて聞くのとは全然異ふ感がした、既に結構な土地である昨年來不穩の氣分が全鮮に充滿して居ると新聞に雜誌に又內地に往來する人々から聞いて居つたが私が旅行した南鮮地方の道筋では何等不穩の空氣はない極めて平穩で心地よく感じた二日間京城に滯在して見物したいと思ふ水野總監に會見して演習林を貰つた御禮を申す位で其他に何等公務上の用件を有たぬ內地の教育界の談話かね旅館で悠然り話すことに致さう』

入城した荒木京大總長＝（十五日夜）＝

貰ふ當人より商人の方が頭痛に病む　年末賞與の蓋開け

先づ鈴木商店、銀鮮、殖銀等の六十割乃至卅割が筆頭か　役人は卅割から十四五割

愈十二月も半を過ぎ府內の商店は歳晚の大賣出しに店頭を飾つて購買心を唆つてゐるが未だ〱蓋張り賣上げが尠いらしい道理、未だ總督府や會社の年末賞與が出ないのである何しろ 財界不況 の下半期だけに一般に悲觀を傳へられてゐるが噂に依ると鈴木商店、朝鮮銀行、朝鮮殖産銀行などの六十割乃至卅割が筆頭らしいが銀行會社の分は月末グッと押し詰て來ない。毎年十五日には辭令の出る總督府の 年末賞與 すら二三日延びてゐるので本町通り一帶の商人連は稍頭痛鉢卷、貰ふ本人よりも第三者の商人連が心配してゐるのも面白い。處が其の賞與も愈十七日には辭令が出る相で役人達がホク〱顏で玉手箱を開ける日を待つて居る。總督府の某氏は語る『所屬官署は豫算の關係で夫れ〱年末賞與を定めて出してゐるらしい 國境方面 の警察職員などは最高卅割の年末賞與を昨日今日手にした筈です總督府の分は愈十七日蓋を明ける筈です此年末賞與は既に十一月中旬に十四五割と云ふ數字は間違いないでせう。然し本年は官吏一般に本俸が增加してゐるのに物價關係で決定が遲れたので例年より遲延しましたが豫算に剩餘が多少下向きなので昨年のよりは無いナンテ噂は嘘です、然し金額の確定は十七日に蓋を明けなければ判明しませんが……總督府の年末賞與總額です……經常費からは約十萬圓で其他の方から云へば先づ十數萬圓で出來ませんが 先づ卅割 が最高で平均す』

二尺絹本（青綠山水圖）　橋本關雪氏筆

二尺絹本（青綠山水圖）　山田介堂氏筆

作品總べて三百點　それぞ誇りにする

斷じて一點の贋物なし　三都大家傑作書展觀會

本社後援の帝國美術協會主催三都大家傑作書展觀會はいよ〱來る十九、二十日の兩日本社樓上來靑閣にて開催する、而して本社は特に十八日一日を 招待日 として特に開催することゝし各方面の名士並に同好者にそれ〲招待狀を發し十九、二十兩日を以て一般に公開するのである、美術協會幹事東村氏は十五日夜入城、橋本關雪、山田介堂等大家の傑作を携へて十六日朝來社、直に會場の設備に取りかゝり遲くも十七日中には 全部陳列 を終る筈であるが、出品點數約三百、其中には一點だも贋物めいたものがないことは協會側の證明するところで、本社も亦其眞實に躊躇しないものである、陳列作品の如何に傑作大作に富めるかは開催の曉を俟つて分明すべく京城市容前の 大展觀會 として定めし同好者の目を驚かすだらうと信ずる、而して作品はすべて即賣し外に新年掛軸として三都大家の半折繪（表裝額入）を廿五圓均一にて即賣する相である

三都大家 傑作書展觀會

時日　十九、二十兩日（午前九時より午後五時まで）

場所　京城日報社樓上來靑閣

出品　點數約三百、即賣の需に應ず

主催　株式會社帝國美術協會

後援　京城日報社

死して餘榮あり

殉職刑事近藤氏の葬儀　會葬者三千餘　涙の柩を送る

鍾路署刑事近藤茂四日累犯逮捕に際し不幸傷いて總督府醫院で手當の効もなく十三日永眠した鍾路署刑事近藤茂氏の葬儀は既報の如く十五日執行された此日朝解けの光り輝く中に葬儀委員送葬事務に忙しく 午後一時 騎馬二十名の指揮官を先頭として工藤知事三部長司令官始め三十餘個の花輪生花之に續き柩は委員長國宗署長其他に護られ乍らパコダ公園裏[illegible]消防隊一般會葬者 之に隨ひ 鍾路輔々と鍾路署前に至れば總督府活動寫眞班は氏の盛葬を撮影し、[illegible]各線電車は一時運轉を中止する程で觀衆は內鮮人の別なく路傍に列をなして居た。式場の會葬者三千名を越えて居た。軈て柩は南大門通りから黃金町に左折式場に到着すれば何れも 脫帽して 迎へる中を柩は佛前に安置され柩側に飾られた花輪も寂しげに見えた。[illegible]三部長各署長、鍾路署員一部は堂內左側に、一、二勝、明某氏、赤池局長、工藤知事、境事正、[illegible]司令官代理小指大尉、李王職代理太田少佐、志賀、植村兩博士、李鍾學、西田大佐の諸氏水野政務 總監夫人 其他官民の會葬者は右方に座し中にも近藤氏入院中の係看護婦四名は白衣に喪章を附して會葬して居た、參列には鍾路、三部、昌慶宮、本町、東大門、西大門、龍山、講習生、消防隊列を正し門外には騎馬一隊蹄を並べて居た軈て讀經の聲起れば會葬三千何れも襟を正した國宗署長先づ柩前に進み弔詞を朗讀す『君逝く時に四十九』に至つて 感慨無量 暗涙を呑む事久しく次で知事三部長友人總代鄕人會の弔詞皆句々凡て涙であつた、弔電朗讀に次いで再び讀經の中に茂一茂勝君明某氏暗然として燒香する樣人々見るに腸を斷れてよく打見る者もなかつた會葬者としては國宗署長、工藤知事、赤池局長、三部長と順次燒香す堂外には署員敬禮中に署長署員を代表して鍾路門外には騎馬隊 捧げ刀を なして英靈を送して居た香煙縷々として立昇り讀經の響き時頭に哀れを誘ひ人々知らず涙を呑んで默禱へ終りた時に午後三時二十分永別式を終り柩は鍾路署員各署代表者に護られ乍ら光熙門外新堂里火葬場に送りて荼毘に附した

次年度の豫算を前に澤村新事務官

京城府に於ける來年度の豫算が編成されんとする間際に第一課長服部事務官が退職して愈後任の澤村完次郎氏が本府から後釜に來ることゝなり十四日より新しい椅子を前に納まつて居るが初登廳の日記者が『お目出度う』と云ふと『何分よろしく』とやつて『十幾年を京城に住してゐるが御來世間知らずで何事も解りません次年度の豫算も未だ何等の實案が無いらしいのでこれから何事にも貴方の妙[illegible]

武器を押收　圖們江對岸で

去る九日咸北茂山郡三長憲兵分遣所長は守備隊と共に對岸大平石洞方面に於て不逞鮮人の隱匿したる銃器彈藥若干及び阿片八百匁現價五萬三百餘圓を押收十二日歸隊せり（茂山發電）

藝一演一

▲大正館　十七日より新寫眞と差替へ▲實寫『露西亞風俗』▲喜劇『[illegible]』全五卷▲新派悲劇『戀の渦卷』全六卷▲活劇『黑人の怨恨』全八卷▲舊劇『小さん金五郎元祿女』全八卷▲右の中『黑人の怨恨』は早川雪洲、青木鶴子が主役として出演する社會劇である

▲喜樂館　十七日より新寫眞と差替▲實寫『[illegible]』▲滑稽『理髮師の惡戲』▲『明治神宮と乃木大將』全六卷▲舊劇『虎の足跡』四卷▲實話『お祭佐七』全七卷

▲黃金館　十七日より第三回目替り西題▲一番目新派『金色夜叉』七場▲二番目[illegible]二場

撫順炭　內地炭各種　二穴煉炭

粉拔キ塊炭ニシテ品質精選特ニ安價ニ提供仕候

三ツ四ツ程度ノワレ價格二割安ニテ至極有利品

京城西小門町　篠崎商會　電話 二四〇 三四二七番

國産羅紗マント

防水防寒用　實用向マント

品質本位高尙優美將校マント外各種

◎製品値段表◎

寸法（肩付）	曲尺（マント）	（レインコート曲尺）
二尺五寸	六圓三十錢	八圓[illegible]
三尺	七圓十錢	八圓八十錢
三尺五寸	八圓七十錢	十圓四十錢
四尺	十圓	十一圓七十錢

▲近時粗惡品を販賣する者續出す各位當店の品質本位の出品見本と特價表御請求せられよ御利用の事

賣品質本位

○送料內地三十錢朝鮮十八錢代金引替十錢增の事

販賣元　東京市京橋區南鍛冶町十一　電話京橋三六七六番　鶴屋商店

即席活用演說集

マダ世間に全くない

日本雄辯演說學會　慶應大學專攻青木先生著

▲舌一枚の力で大臣にも議員にも外交官にも

▲三寸の舌頭より千萬人をも感服贊成させる

演說には方式要領秘傳がある其呼吸を會得すれば如何な人でも決して臆せず即座に堂々マゴツカズ多人數の面前で己の意見を發表し人をして泣かしめ感ぜしめ屈服させる演說家になれる本書の內容は祝辭、答辭、弔辭、宴會、集會、儀式の席上に於ける演說、送別、歡迎、祝賀會、就任、退任、表彰、開業、結婚、[illegible]百例の演說を最も要領よく五分十分の短時間で[illegible]

景品　此際注文者に限り明治神宮繪葉書[illegible]

發行所　東京市牛込區[illegible]　振替東京[illegible]　竹生英堂

二千圓　くじ五十本の　新債券

來春貳月初回籤引

お買入はお早く願ひます

一通十圓十錢　送料一通十錢　二通以上十六錢

樂み多き運試し

六千圓當二通組同番號　貳拾壹圓

株式會社　勸業債券月報社　東京市麴町區內山下町（日本勸業銀行構內）　振替口座東京一八[illegible]

創始東洋第一　東京自動車學校

●收入多大ノ自動車界ニ來レ●

逐日自動車ノ激增ニ伴ヒ運轉手技師ノ不足甚シ本校ハ大阪朝鮮ニ分校ヲ有シ免許試驗ニ就職シ得ル甲種運轉手及技師ノ[illegible]

入學ハ毎月一日及十六日　二ケ月卒業[illegible]

京城黃金町三丁目　京城自動車講習所

釜山府榮町一丁目　釜山自動車講習所

慶安太平記

（第四十四席）　小金井芦洲講演

忠『頼む／＼』玄關先で大音聲で呼はつた　取『ドーレ』取次が出て來て　取『これは／＼二十四孝の圖は未だ出來仕りませぬ　忠『默れソ　取『ウヽッヘエー　忠『誰が二十四孝の圖が出來いたさんかと云つて尋ねた、繪の催促に誰が來たと言つた　取『エー恐れながら連日お出でになりました、それ故、今日も大方その事であらうと心得ました　忠『であらうと言ふのは不都合千萬、左樣なる疑語を以て物事を判斷するから間違ひが起る、無禮な奴。今日は繪の催促ぢやないわ、氣を付けろ　取『ハイ、左樣でございましたか、誠に相濟みません。然らば何御用でございませうか仰せ聞けられたう存じまする』忠『藤五郎守信に面會をいたしたくて罷り越した、在宿いたし居るか、取『ハイ在宿をいたしまするが、只今來客中でございますれば、暫らくの間お控へを願ひたう存じまする　忠『何ッ來客だから待つて與れといふのか、左樣なる事は構はぬ、直と通る　取『イヤそれでは手前共が困ります、どうか此方でお待ちを願ひたう存じます、今日はその榎町張孔堂先生が御入來に相成りまして、唯今お談話の最中でございますから、此方でお控へ下さいませ　忠『何だ、通つては困ると云ふのか、イヤ何でも直と藤五郎に面會をいたさんければ相成らぬ　取『それは不可ませぬ、どうかお控へを……』と云ふのを耳にも入ずツカ／＼と上がつて來る、一度でも來て間毎々の樣子を知つて居りますので無遠慮に奥の守信が居る部屋へ往かうとする　取『丸橋先生、それでは困ります、其處へ入らつしやつては不可ません』と高聲に塾生が留めまする聲を聞いて　守『何だ／＼、御來客中であるから靜かになさい、塾『エ恐れながら先生へ申上げます

内科小兒科皮膚花柳科　永樂醫院　院長　今村純義　京城永樂町二ノ七西本願寺前　電話一九四四番

守『何事である　塾『唯今お茶の水丸橋先生がお見えになりましてございますが　守『ア、左樣か　塾『今日は繪の催促に參つたのではない、先生に御面會がいたしたいと云ふ事でございまする　守『左樣か、それで……　塾『それでお客來の由を申上げましたところが、構はぬからと仰しやいまして、ツカ／＼と此方へお上りになりまして、ございます　守『ホウさうか、然らば彼方の座敷へ御案内を申上げるやうにしなさい　塾『ハイ、畏まりました……エヽ丸橋先生、唯今主人が御面會仕ります、どうか此方の座敷へお通りを下さいませ』と先へ立つて塾生が誘ふのを床

京城豆　龍山　博光堂　電七二八番

けて　忠『棄て置け、棄て置け、これが拙者の氣儘で好い』ヅッカ／＼と守信と正雪が對談中の座敷へ入らうとする、隨分と無作法千萬な話で、案内の者が『其所は不可ません、どうか此方へと言ふのを突退けて、正雪を謝じて今しも對談中の守信の部屋の唐紙へ手を掛け、ズラリと開けヅカ／＼と入つて來た、居合せた由井民部之助橘正雪と狩野藤五郎守信の兩人は餘りの事に呆氣に氣られて振返る

當方は忠彌、座敷へ踏み入つて突立つた儘、正雪の樣子をヂーッと見たが、色は白く、眉毛は秀で、兩眼は涼やかに、鼻は高くて口許に締のある實にどうも立派な男です、鴉なす濡羽色の黑髮は肩打つばかりに切り下げにいたし、小紋茶の十德を一着なし緞子の座布團の上に茶座をいたして居りますが、實に威あつて猛からず人格も高い、どう踏み倒しの府屆が値踏みをしても、三萬石の大名の値打ちは確かにある、ヂーッと見下すと忠彌は案外の感に打たれ　忠『これが由井正雪か、ハテ聞きしに勝る風采の凛乎とした、實に人品の善い男だな』と見たばかりで既に殿う呑まれて居る。

きれいな菓子の箱詰、紐もの　明治町　電一八七〇　木村屋

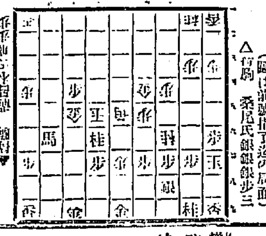
將棋新手合（完）

於京城黄金町三丁目二二五　滿月　木村將棋所

飛落　六段　▲滿呂木光治（京城）
初段　△桑尾銀之助（京城）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒　桑尾氏銀銀歩三



△五六銀▲同玉△七五馬▲六四銀△七六銀▲六五歩△三六歩▲六六角△六五銀▲同銀△四八桂▲五・玉△六四銀迄にて桑尾氏の勝

タイガーの新デンガク（串差し御食）一本八錢

十二月十八日

（舊暦十一月九日）　上弦（午後十一時四十分）

▲上曜日▲庚戌▲五黄▲宿▲晴無シ▲先勝▲開

▼五黄▲何事も物事に喰ひ違ひ生じ易く八方に氣を配るべき日
▼六白▲正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む
▼七赤▲向上發展の日移轉行商鑛山出漁其他何れの方面にも吉
▼八白▲存外の喜び事ある日開店求職披露金談婚姻其他上首尾
▼九紫▲思はず出身の端緒を得べく文藝の方面に用ゐても大吉
▼一白▲思想に變りを生じ易く勞して功果の尠き日約束事用心
▼二黑▲正直にして後援者を得べし共同的事業に誂へ向きの日
▼三碧▲辻褄の合はぬ事あり氣永く辛抱せざれば大凶新事見合
▼四綠▲一日中面白くない事多き日按排宜しからざれば大失敗

純咸從栗　極大粒にして甘味甚だ强く内地土産として得難き珍品　並に平壤生栗　大勉强販賣仕候　京城南大門通り四丁目　朝日堂

別珍萬能

足袋が第一

帽子洋服椅子玩具を始め種々に應用され需要激増

東京名物として別珍足袋が、東京日本橋區本銀町四の松井商店より發賣以來、瞬く間に流行り出し上中流から花柳界にも浸入し、昨今非常の人氣を呼んで

◆別珍足袋の盛

傾向である、實際此頃人々の足元は殆ど、別珍獨特の優美な鮮かな色彩で、道行く人の目を惹いて居る。之は歐米で婦人小兒の洋服地に賞用されて居る新織布であるが其地質が誠に肌觸りよく、見た目が上品で温かく丈夫な處から前記

◆松井商店

が日本で始めて此製織及染色に就て研究を遂げ、足袋に應用して賣出したのである。原料はコットンで之を特殊の機械に依つて巧に加工したものである、至つて上品な光澤と色彩を有し恰度天鵞絨の如く、其發色は

◆別珍生地

に優る絨布は他に類なく一名鬼別珍と迄云はれて居る。足袋としては足當り滑りもよく、鼻緒擦れや緒切れの憂無く保温堅牢の點に於ては

◆別珍足袋

の誇るべき特色である、女兒に紅海老茶、男兒に折風金茶、婦人に藤紫、青竹桔梗男子に焦茶紺と、それぞれ相應はしい色が作られてある、値段は一足一圓二拾錢で、持ちがよく温かい事は普通足袋に比較し確に二足以上に當る經濟足袋である

◆松井商店

では別珍足袋の需要に鑑み、昨年來直營織布工場の大擴張を施し、目下盛に別珍生地を市場に供給して居るが、近時足袋地以外、椅子玩具等の工藝品にも應用され、需要激増を來して、之が製造に追はるゝの盛況を呈して居る、現に

◆別珍生地

を小兒の洋服帽子外套に應用し我國に歡迎せる米國の博士の如きは、生活改善の論議さる昨今、眞に理想的の新織布なりとて、非常に推奬されて居る。此外婦人の襟巻コート座布團等にも應用され所謂別珍萬能時代が近き將來に實現さるゝ傾向である。

類似品多數あり……商標と甲馳に御注意

登録商標　東京市日本橋區本銀町四丁目　松井商店　電話本局二八八二番　振替東京一〇一二番　（一足壹圓式拾錢）

登錄商標

たんせきぜんそく

服めば苦しみを鎭め根元まで治す

◉龍角散は賞讃の名薬

かれこれと迷ひてたんせきぜんそくを變症せしむる勿れ

たんせきぜんそくにて永年難澁の人、又は今かゝつたばかりの人ははやく◉龍角散にて救へ。慢性にても身體に抵抗力ある人は幸ひ肺を冒さずに濟んで居れど、抵抗力のない人は如何に輕くとも其爲に（肺炎）（肋膜炎）（肺結核）等に

たんせきぜんそく薬

◉肺炎、ろくまく、肺結核に變症するをふせぐ

龍角散

變症して取返しのつかぬ身體となる、故に少しでもたんせきぜんそくの氣味ある時は直ぐ痰咳喘息呼吸器一切の專門薬◉龍角散を服みて一氣に治してしまはねばならぬ。姑息な治療を施し手遲れとなればそれこそ大變！かれこれ迷はず直接◉龍角散を服用して安心せられよ。

かゝる人は必ず試みよ

◉たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◉ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◉せき頻に出で夜中眠り兼る人
◉流行感冒より起るたんせきの人
◉肺病にて常に力なきせき出づる人
◉たん臭氣を帶び時々血の交る人
◉老人又は虚勞性のたんせきの人
◉音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◉百日せき又ははしかぜきの小兒
◉その他呼吸器疾患のたんせき一切

藥價	
二日分	二十錢
三日半分	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

◉取次…全國の各藥店にあり

東京市神田區豊島町　本舖　藥劑師　藤井得三郎　振替東京九九番　電話神田九二一番

急告

各種見本、實質大景品付特與法　無代進呈

僅五圓内外　マントビト　モオーバーチリ

◎◎人氣集中＝申込殺到
◎忽五千着賣切早い勝

法外な安價の理由は毛織物暴落原因から愈々歳末金融の智金策として急投賣處分す特製優良在庫品殘約五千着限り外は一切謝絶確實信用のため先づ實質見本ハガキで申込あれ各種實物見本外何人に當るか大景品付特與法無代直送す急げ申込殺到に付特に新聞名記入のこと

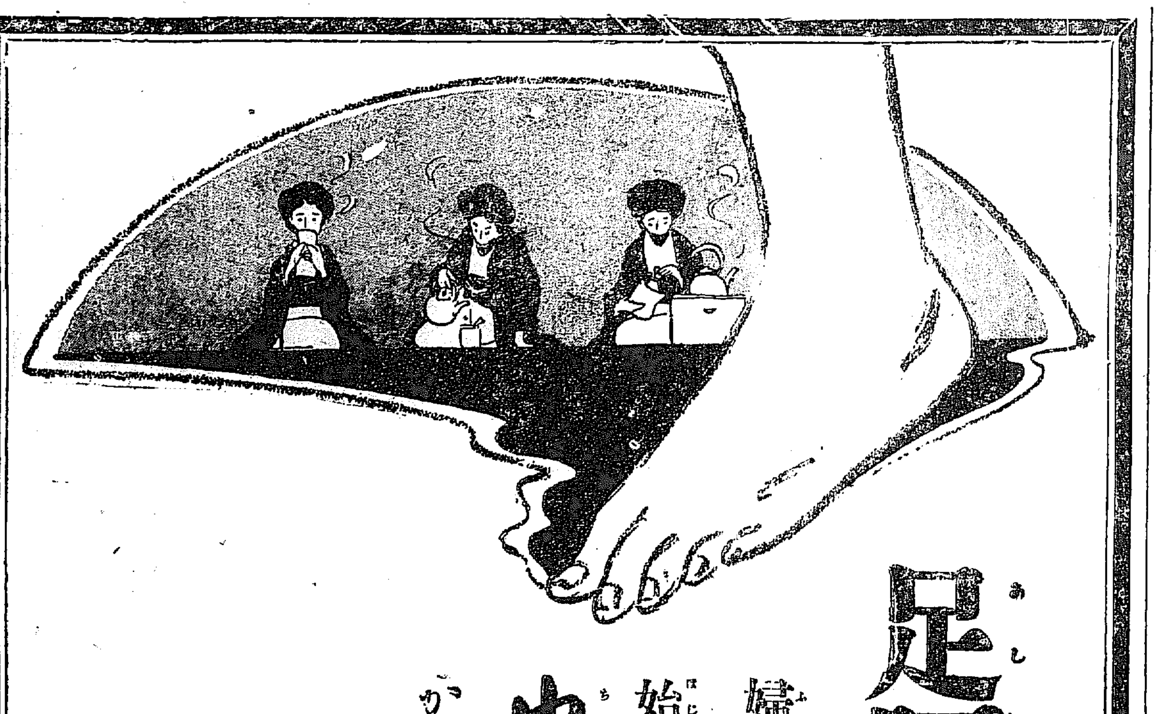
東京市牛込區市谷ケ臺九三　日米商店毛織部

りん病

は消渇と

多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で敬ゆ

名古屋市南かじや町　武藤龜吉



足腰から

婦人病は足腰の冷込から始まる

中將湯は女の足腰から温める

中將湯	
主効	こしけ、血の道、子宮病内膜炎、ヒステリイ、不眠症腰足冷込、産前産後

本舖　東京　大阪　津村順天堂

新製

御園水白粉

御家庭向の上品な淡化粧料

床しい香と清新な化粧榮え

（定價金三十五錢）

御園水白粉の特質

新製御園水白粉は、純無鉛の御園白粉を主要原料とし、これに床しい上品な芳香料を配合して、最新式の操作に依つて謹製せる純良無比の水白粉で、御家庭向の淡化粧料として至つて貴重な化粧料です。

御園水白粉の使ひ方

使用法は從來の水白粉御園の月と嘉しも異る所なく、至つて手輕で、化粧水御園四季の花で皮膚を整へて置き、この水白粉を顔から襟へ万遍なく撫でつけます丈けで、上品な美しい淡化粧榮が致します。

（九八二）

大邱地方法院にて

左の通り判決言渡しあり(大邱)
懲役二年六ケ月團長向井昇△同二年半記者坂本正一△同二年山口…

不正事實

日…仙師運動北…後援の選擧を行ひたるが北…を投じ最も醜惡選なる…京城地方裁判所檢事は之を公判に付し同派出張所を襲ひ嚴重なる家宅捜索をなしたる結果證據品多…

爆藥を買うて捕まる

釜山牧之島一五一九鐵工業金龍…十圓宛を出資…日京城南大門外蓬萊町一丁目宿所にダイナマイト二箱を金三百…屋業淑方に於て買入に預遠し京圓にて十月二十九日買取り猶所…識道慶州郡金沙面上虎里尹斗煥…持金の殘額を以て買入れんと…

陸軍御用納

陸軍各官衙は例年の通り二十八日を以て御用納をなし第二十師團司令部…

…府内加盟店は百六十餘軒にして…總額六千圓なりと(平壤)

高氣壓は支那大陸に發達して其の示度七七四粍に昇り夫より次第に東方に向ひて氣壓減少しつつ…べし

温度　十六日正午　最低氷點下
一六、九　二八、七

日出　七時四十二分
日入　五時十七分

京電定時總會

京城電氣會社は來る二十九日東京麴町區有樂町生命保險協會に於て定時株主總會を開催し本年度下半期營業報告、財産目録、損益計算書の承認及び重役全部の改選を行ふべし

東亞商工總會

東亞商工株式會社にては來る二十日午後二時より京城倶樂部に於て株主總會を開催すべきが據る配當は五朱なりと

日華木材總會

日華木材會社は十五日午後二時より京城公會堂にて株主總會開催株主配當は一株には一圓十五錢(二割弱)なり

仁取視察

總督府商工課田尻事務官は業山局を隨へ十五日午前十時三十分の列車にて來仁仁川取引所立會其他各部を詳細に視察し同夕歸城せり

朝紙一割

朝鮮製紙會社は二十日職道協會に於て定期株主總會を開き大正九年度下半期の營業報告並に利益金分配を附議し引續き任期滿了の取締役監査役全部の改選を行ふ筈なるが配當は年一割重役は何れも重任に内定し居れりと

○日銀觀況　十四日現在左の如し（千圓單位）

發行高	一二三、七二八
正貨準備	一二三、七二八
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	九八、九七九

○鮮銀券日報　十五日現在左の如し

發行高	一〇一、七九二、六二五
正貨準備	五二、〇一〇、〇一九
限外發行	…

○京阪金利　十五日現在左の如し

	東京	大阪
コール		
無條件	一〇、〇〇	五、〇
翌日物	八、〇〇	
六十日物	二〇、〇〇	
普通歩合	二七、〇〇	三〇、〇

財界閑話

取引所税の賦課は取引所令發布の前提でないこと當局は辯じて居る▲然し乍ら總督府が財政難の結果變態な取引所税にまでその捻出の手を延ばした所を見ると▲前提であるか否かを別として少くも取引所令の發布は段々近くなつて來たと云へる▲つまり取引所税の設定で取引所令の頭を出しかけた形と見るべし▲所謂取引所新設屋は段々活動を始むるであらう▲十五日夜仁川實銀の開業披露宴席上古城頭取ヤヲメな前構へで挨拶したがその話中財務局の事を度支部々々と云つてゐた▲一方その答辭に立つた吉松仁川府尹は古城君の事を銀行長々々と幾度も繰返したさうな▲舊韓國度支部の時代は韓國側銀行で銀行長と云つたがそれは昔の話▲古城君吉松君の挨拶は一對の出來と云ふ評判▲その吉松君は久しく道の財務部長もし洋行もした男だ▲十餘年前度支部に仕官した當時の記憶を今日喚起し時の經過を無視するのは新智識に似合ぬ▲十五日の京取は一萬二千餘株の受渡しをすました▲京取市場も中々大きくなつたものである▲十五日から六日にかけ金融界は株式受渡しの餘響を受け小繁

株式（大波瀾）

昨後場立會

昨後場は改制後初めての大受渡日とて意外の手數を要し遂に立會途中止む無きに至りたるが全部の受渡しを了したるは午後四時半夫れより出來高のレコード破り賑ひとして冷酒の振舞ひあり午後五時愈々立會に入りたるが買物依然衰へず金秀田中の買りに二圓五十錢を高場より四十錢安に寄付き跡吉見砂谷の買ひに七十錢を搔げ二の廻り更に非口の買進みありし〳〵九十錢と跳ね跡入十錢と小高みせしも結局九十錢と同事に引けたり共他は仁取百四十九圓跡一圓方崩れて八圓と出來滿鐵四十四圓四十錢滿毛十三圓五十錢に寄付引け四十錢と氣弛みせり

前場氣甘し

今朝は問題の大受渡しも濟ましヤレ〳〵氣持に安堵したる模先さて場面引立たず氣配亦ボンヤリとして二圓五十錢と寄付き跡四十錢の歩みありて結局五十錢と引け閑散裡に打止めたり離株は朝新十三圓四十錢滿毛十二圓と一圓四十錢方崩れたり

後場小高し

後場は安值狙ひの買物に人氣稍引立ちて八十錢と三十錢高に寄付き跡ずり〳〵引締めて三圓臺に上乘せ十錢さ付け更に二十錢と伸びたるも大引十錢と打止め結局六十錢方引締れり其他は東新十二圓四十錢東拓新十三圓五十錢と引弛み仁取は賣物嵩みに百四十二圓と共圓安に寄付跡更に低落して四十圓ドタと付け前日より八圓方の暴落となれり

氣勢れに閑散

今朝は第一期京取戰終了後の事とて一同氣勢れの模樣にて賣買双方共氣乘らず場面頗る閑散を呈し宛然颱風一過後の觀あり從つて相場の變動亦少なく二圓五十錢に寄付きて跡四十錢の步み値ありたるのみにて結局五十錢と引けたるが茲四五日は强弱の腰入れ深からざる模樣にて此邊の小競合ひを繰返し花々しき取組は二十日以後ならんかと觀測さる

仁取安氣配

總督府來年豫算に取引所税設定されたる報を入れて新たに取引所の許可せらるゝに非ずやとの推測ありしも當局の說明に依れば斷じて左る事なく單に仁川取引所に課税する目的の下に設定されし事判明するや仁取の持株筋は頓に嫌氣を催はし左なきだに出來高の漸減を見つゝある今日新たに取引所税を課せられんか將來六朱以上の配當は到底覺束なく中には五朱以下に自然減少し來すべしと悲觀する者ありて賣物漸增の傾向となり前日百四十九圓より八圓に落ち更に今朝は七圓五十錢の賣人氣なるも買手は五圓見當に叩きて出合はず暇先今一段叩かるゝに非ずやと臆測さる

後場更に暴落

仁取は後場四十二圓より一圓と弛み更に四十圓ドタと暴落せるが右は取引所課税を悲觀せる狼狽の結果なるがこは餘りに早計ならんかと言ふものあり假りに課税せらるゝとするも來年度よりなるべし今期には何等影響を受けざるのみならず取引所税を百分の十五課せらるゝとすれば其丈け所得税は輕減さるに從つて配當の制限率も消滅すべければ配當の二割減は免れざらんも激減する如き事あらざるべしといふに在り

安取株商盛

安取株は最近地場の達日商に買氣頓

京城現株市場出來値（十六日）

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
京取 引寄	三、五〇 三、五〇	三、六〇 三、一〇	商銀 引寄			京電 引寄		
殖新 引寄		三、四〇	同新 引寄			同新 引寄		
東新 引寄			漢銀 引寄			電興 引寄		
拓新 引寄		三、五〇	同新 引寄			東電 引寄		
東新 引寄			韓銀 引寄			朝煙 引寄		
仁取 引寄		一四〇、〇〇 一四〇、〇〇	東拓 引寄			朝郵 引寄		
鮮銀 引寄			鮮土 引寄			殖鐵 引寄		
同新 引寄			朝紡 引寄	一三、四〇	一三、四〇	中鐵 引寄		
殖銀 引寄			滿毛 引寄	三、〇〇		滿鐵 引寄		
實銀 引寄						同新 引寄		

主要株歩み値段

京取（昨後場） 一三三、七〇 七〇 八〇 九〇 一〇〇 …
安取（昨後場） 一七〇 八〇 …
京取（後場） 一三、八〇 九〇 …
安取（後場） 一八、二〇 …

	京	安
甲		五百二十八枚
乙		七百二十五枚
計		二千六百五十九枚

滿毛株低落

滿毛株は今朝十二圓の手合にて前日に比し一圓四十錢方の低落を示したるが之れ内地安を移したる結果なるが如しと報じたれば株式市場は十四圓を見當に再び持ち直すべきか

前場内氣配

十四日後場より十五日前場の出來高は中部一萬二百八十枚乙部百七十二枚を算し開設以來の記錄を破りたるより昨後場立會前一同冷酒を擧げたり

前場の乙部

今前場乙部の商内左の如し
安取十八圓▲上取六十八圓跡八圓五十錢▲滿毛二十圓五十錢▲久原四十圓▲同新十二圓
尙大新六十四圓賣の氣配なりき

後場の乙部

後場は安取更に小高く八圓二十錢と出來跡十錢ありて再び二十錢と付け上取内地高を移して七十一圓より跡二圓と上伸せり

京取の手口

十五日後場より六日前後に於ける京取手口左の如し
(賣方)有田一二〇▲池田二〇〇▲白井二〇▲金融二〇▲櫻谷一三〇▲ぁ田五〇▲金秀一〇八〇▲仁川一〇〇▲三好一五〇▲新田六〇▲金龍一
(買方)有田二〇〇白井二〇▲非口六〇▲三好一五〇▲櫻谷一〇▲新田六〇▲金龍一〇▲川崎二〇▲田中一〇▲隈野一〇▲中津留一二〇▲方一七〇▲非口五〇▲金秀一〇▲南

納會二十五日

本年は來る二十五日を以て納會とし翌日は日曜日に付き二十七日正午迄に受渡を完了する旨發表せり

上取六朱

上海取引所は二十六日大株市場に於て總會を開き利益分配案を附議すべしと
二十九萬八千六百五十三圓前期繰越金▲十三萬六千ヵ百十八圓當期損失金▲差引十六萬二千五百三十五圓▲内十五萬圓株主配當金(年六朱)▲一萬二千五百三十五圓後期繰越金

紐育株況

株式市場は手堅くスチール株八十弗と同事アナコン

東京現株特電

銘柄	十六日前場	十五日後場
鐘紡	一二三、一〇	一一一、〇〇
同新	三三、〇〇	三三、五〇
東拓	四七、五〇	四七、五〇
同新	一一三、〇〇	一一三、〇〇
滿鐵	一〇一、五〇	一九一、五〇
同新	一六、〇〇	一五、五〇
鮮銀	一四二、五〇	一四一、〇〇
同新	一二五、〇〇	一二五、〇〇
東株	七五、〇〇	七五、〇〇
同新	三八、五〇	三八、〇〇
東取	一一四、〇〇	一一四、〇〇
滿毛	一一三、〇〇	一一三、〇〇
朝紡	二一〇、〇〇	二一〇、〇〇
日紡	八八、〇〇	八八、〇〇

大阪株式特電

銘柄	十六日前場寄付	十六日後場大引
大株	一九九、〇〇	一八一、〇〇
同新	一三九、三〇	一三九、〇〇
郵船	五三、九〇	五三、八〇
同新	六八、六〇	―
商船	二三六、〇〇	二二四、九〇
同新	二二二、〇〇	二二九、〇〇
鐘紡	一一四、五〇	一一四、〇〇
同新	七〇、〇〇	六九、八〇
東紡	六八、六〇	六八、〇〇

大連株式特電

銘柄	寄付	止め
同新	三三、六〇	二三、〇〇
鈔新	一二三、七〇	二二〇、〇〇
同新	一二四、〇〇	一一一、〇〇
東新	一四、九〇	一〇、五〇
東紡	六、九〇	六、八〇
上取	七〇、〇〇	七〇、〇〇

○十五日　寄付　止め
安取先當　三五、九〇　三六、四〇
　　　　　三六、四〇　三六、〇〇

安東株式特電

○十六日　寄付　大引
安取先當　一七、〇〇　一七、〇〇
　　　　　一八、〇〇　一八、〇〇

上海株況

株式市場は區々にして上取株當限四十五兩と一兩高甲新紡三十兩と二兩安、綿糸本月組合百四十二兩と引非、對日爲替七十一兩と變らず(上海十四日發電)

銀塊市況

倫敦銀塊相場は軟弱にて四十八分の五と四分の一低落せり又十四日紐育銀塊相場は六十二仙四分の一にて八分の一方下落せり(倫敦十四日發)

⋯鋼株三十八弗と同事（紐育十五日發）

株界片々

京取戰の第一期は無事に了つたがこれで全然解決が付いたのではない▲さ謂ふての借りて居る玉の化末が付かずに買戻して返濟すれば安い用でこひらが若し結局をすれば期限を切つたのにもならぬ▲仮令無期限にしても買つて返さねばならぬ相場が上つたのと同様の苦痛を續ける金利を仕ふとしても一萬株で一萬圓以上の正株を抱き込んで一株の金利位ぬは何んでもないが若し上せぬか▲買方は又僅かに二三圓でも下りでもしたら追撒は取られる金利は詰むでも六段迫の怪事件やないが是なも切られるを以て持久戰が開かるゝ事となる▲此處に初めて新局勝ちとなる譯だ▲されば第一期戰は第二期戰の繊細な行力のある者が結局無論第一期戰の總額ではないか▲斯う講直されたる戰爭ではない▲斯う講直されたる戰爭ではあつて新規いゝ女々寄道の意思に依つて當買さへ間に合ふ▲一も仲買同士の思惑戰のやうに如何ゆるかがうさうでもないらしい▲斯ら仲買は其の名の如く仲を取持つに過ぎないことは云ふまでもない▲が然し店の思惑が全然無いとは斤々予も保證はせぬ●それだけが客のものでれだけが店のものか判然せぬ處に妙味があるとも云へる▲それは兎も角一軒で三千餘株を渡した金秀も偉いが五千餘株を一手に引受けた新田は尙は大きく見ゆる▲京城株界の白場を叩くのは評かが何ぞ知らん中實は共なんなもあつたが何ぞ知らん中實は共販間際に急に金になりさうもないで外れた師匠の謎文句を持込まれて閉口して居るう處で買戻しかも相場を抑へて從いても百枚しかなかった▲それで如何にいも富方の大將のやうに日指されたのは仲戰の巧妙であつた爲めか否か

米況（氣配呆）

仁川期米　十六日前場

昨後場阪地の激落に依然賣人氣を喚起して十九圓二十錢と低落なし三十六錢と小口の手詰めに打止め折柄引跡入阪氣配の安移りに立合は當中限共先三十錢と六丁安に寄付きたり
▲第二節　當中出來ざるが大阪寄こ十六圓六十五錢の氣配がケト賣氣一氣に現注して三十五錢より一圓六十五錢を蹴上げしが戻りは賣方の日先手詰めとて阪地の伸悩み五十五錢と押し八錢と保合ひに引
▲第三節　當中來ず先五十錢に始め九環の賣りに四十六錢と押し五十一錢より二錢と上迫りせしも戻り小口の手詰めに四十七錢と押し九錢と手堅き採合ひに引
▲第四節　當中出來ざるが先五十一錢保合に引
▲第五節　當中出來ず先五十一錢より五錢と辿りし二錢引
▲第六節　當中出來ず先五十錢と始め四十七錢と押し八錢と頭乘く大引せり

押目買主張

二十圓の大關門を突破せんとしては阪地の不勢に制せられ買方强硬の制伸力添はず動もすれば日先一段の安値を示さんとする傾向なれば小口提灯連は手詰めを急ぐも共に軟派主力は俄迄離平的の强度を固守せんとするもの、如し併し農家側の折柄内地よりは白米注文込みて甘地の廻米は尙非常に足らざる現狀なれば例年の如く販賣商人時代も見る事不可能にして最早此上新安値は望離きと共に押目は絕對の買方針ならんと主張する向少なからず

押目買の强硬

鼓出盛期に於ける産地の出廻り薄は却つて今後に一段の正米崩れを殘せるものとし俺まで戻り買の態度を取り樣の陣を張らんとする有力者も少なからず買方もまして當場の思惑の筋を入れて底りは固さと思はれる可きは相場の押戻せるみならず日先手詰めとなす可き際も押目は遂可き合からざる可きと自然場面も十九圓二三十錢の値の…

京城穀物延取引

仁川米豆取引所仲買人
讀仲買店
電話(三〇九)二二番

玄米

各地の期正米高を受けて一時活氣附き當市場も共後大阪期米の同一反復と正米現物の氣勢稍軟調なる帶び來れるに連れ昨後場より人氣軟化して今朝は新甫二月中心賣合當日引値より十丁方の小綴りに始めたるの一本值にて二石の商内ありたるが同時に大阪期米の筋安移りに人氣ダレるも大阪期米の跡安移りに人氣ダレる六十錢取り綿あり六十五錢と出來た中限は二十圓五十錢買六十錢賣の氣配を示せり

大豆

甚至急買附を要する向なければ更に見るべき取引上種々の事情に制ぜられ今日の取引は漸く見ゆる大豆の… 行に向ひ買物一段落の姿に至ると觀測の…

前場商内

玄米	一月末渡し	二千四百石
總出來高		六百石

十二月渡し 玄米 白米 大豆
一月中 ― 一五石 一〇石
一月末 一〇石 ― 一〇石

取組高

	玄米	白米	大豆
十二月末	二百石	一五石	二〇石
一月中	五百石	一〇石	一〇石
一月末	二〇石	―	一〇石

京城正米市場

當地各所に於ける籾の在荷は豫期の如く最早二十萬石近くを算するに至りたるが之れが大部分は地主の秋收に係る農家の手持米なるが籾穀物の出盛りなる宮内地各地正米の下押しに連れ籾の持廻り高値を主張するものゝ各地籾米の上漲を受けて今朝は籾相場も多少前日よりは昇騰せしも上物二十四圓十九圓替みなりし

仁川正米市場

籾正米は定期の仲惱みに一寸一服と云ふ形にて籾價前日と變りなく黄海道五錢四五厘にて取引せられ居れり

釜山正米特電

一般の引戻し以來與地よりの出廻り多く常島定期の軟弱と共に精米筋の買進みありしも依然として不勢の商状を呈し結局五十錢安神力二等十二圓四十錢、穀良二十三圓五十錢▲大豆は出廻りは相ありしも强持ち合にて十三圓十五錢所にて九千二百叺の商内ありたり(十六日)

群山正米特電

一月中限二十一圓七十五錢見當なり(十六日)
十二圓五六十錢現物は二十二圓

東京期米特電

○十六日前場　　　日後場先限
寄付　二六、〇〇
二節　二六、〇九
三節　二六、〇二
四節　二六、一〇
止め　二六、二〇
○十六日前場
當限止め　二十五圓九十一錢
中限止め　二十五圓八十四錢

期米雜觀

昨後場阪地の激落六圓三十錢説にはく人底な者が半信半疑を抱いて居たのも何か中には六十三錢の間違ひではなかろうかと云ふ向もあつたらしいが師匠で取引所へ著した電報も同じく十錢であつたさか漸く疑ひは晴れた課だが夫れにしても餘り場付の模樣が堅過ぎるので何にか理由がある筈と謂へば無論大組に對する買方の態度がシッカリして居るのと▲今一つに滿洲筋が燒萬餘石の買注文を各店から發しられた爲めたと見做す

後場不勢

▲第一節　大阪前止め六圓三十九錢と高報を入れしも後寄三十五錢と叉復氣配呆げた移り當出來ざりしも中九圓六十五錢先九圓三十錢と八丁安に寄付たり
▲第二節　當出來ず中九圓四十錢寄同引先九圓四十八錢と始め四十一錢と押し二錢と戻して引公定四十五錢
▲第三節　當中出來ず先三十五錢より三十七錢引

十五日後場	寄付	止値	高値	安値
	九、三六〇	九、二八〇	九、三二〇	九、二五〇

十六日前場				
一節	九、三〇〇			
二節	九、三五〇			
三節	九、二四〇			
四節	九、三五〇			
五節	九、五〇〇			
公定值段				

平均値段	
一節	九、三〇〇
二節	九、五七〇
三節	九、四五〇
四節	九、五九〇
五節	九、五三〇
六節	九、六〇五

現組高	前場出來高
當限 中限 先限	二十八萬七千四百石 五萬七千五百石 一九、〇〇 一一、〇〇七〇
出來高	一千百七十三萬三千石

大阪期米特電

○十六日前場
當限寄付　二十六圓九十一錢
中限止め　二十六圓五十一錢
同寄付　二十六圓四十三錢
一節　二十六圓二十錢
二節　六節
三節　七節
四節　八節
五節　九節
高値　十節
安値
（各節）二六九、二六〇、二六五、二六四、二六五、二七〇、二六〇、二五六、二八〇…

○十六日後場
當限寄付　二十六圓五十一錢
中限寄付　二十六圓四十三錢
先限寄付　二十六圓三十九錢
二節　二十六圓三十六錢
三節
四節　二十六圓三十九錢
五節　二十六圓三十五錢
止め

下關期米特電

○十六日前場　寄付　止め
當限　二六、四〇　二六、三五
中限　二六、〇〇　二六、一五
先限　二六、〇八　二六、〇四

十六日後場　寄付　止め
二六、一四　二六、二三

各地期米特電

○十五日後場止め
東京　二六、一九　大阪　二六、二六
兵庫　二六、三四　下關　二五、三九
桑名　二六、一五　名古屋　二五、九九
熊本　二五、七〇　金澤　二五、五〇

大阪三品特電

○十六日前場寄付　前場大引
十二月限　五三、五〇　五三、一〇
一月限　五三、〇〇　五三、〇〇
二月限　五三、一〇　五三、二〇
三月限　五三、二〇　五三、〇〇
四月限　五三、〇〇　五三、二〇
五月限　五三、〇〇　五三、二〇
○十六日後場寄付　後場大引
十二月限　五三、五〇
一月限　五三、八〇
二月限　五三、七〇
三月限　五三、九〇
四月限　五三、五〇
五月限　五三、七〇

横濱生糸特電

○十五日前場三
當限寄付　一五二、七〇
先限寄付

仁川米豆取引所仲買人
大阪堂島米穀取引所仲買人
の 野田商店
大阪堂島濱通一丁目
電話北 一五八一 二〇三〇 五九三二
電略（ノ）又（ヘノ）
營業案内進呈

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 六五番 三五番

仁川米豆取引所仲買人
有價證券現物賣買
ツ 仲買店
本店電話 一七二二 一七二八

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
齋藤榮之助
電話長 三六七 三六九
電略（サ）又（ヤマサ）

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
廣瀨正次郎
電話長 六〇

演藝案内

大正館
本町一丁目
電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
當る十二月十七日より大提供
新派悲劇『戀の渦き』全六巻
日活向島撮影所新派總出演
舊劇『海洋の大鼠殺人者と』
大活『黒人の意氣』全五巻
米國ゴールドウイン會社名映畫
二劇の…

喜樂館
本町 七 五番
十七日より年末特別大興行
十七日 文藝部特別大戯
二 劇 阪田庄太郎 全五巻
△ 新派
國活 撮影 阪田庄太郎 …
…
△ 喜劇 千里眼 最長全八巻

黄金館
黄金町一丁目
電話一六三七
十二月十六日より提供映畫
…
一回目抽籤
一等 二一四〇
二等 一三二〇 一九一一
三等 二〇九〇
四等 一九〇一 一二九

詩館

浪花館
明治町
電話二六〇番
十二月十七日より開館
浪界の大家 吉田奈良丸一行

喜樂館へ
○見落す可からざる三大映畫
○是非是非
寶錄 松扇大合同劇 五回目
お祭佐七 全七卷
新連續大活劇 三回 虎の足跡
江戸生粹の俠勇劇 久し振りにキビくした
明治神宮と乃木將軍 全六卷
○偉人傳
歳暮特別興行
喜樂館は當る十七日より

大正館
十七日より封切
市川姉妹劇 元祿女 全七巻
おさん金五郎
戀の渦き
黒人の意氣
虎の足跡 四卷
お祭佐七 全七巻

名刺交換會

大正十年一月一日正午仁川ホテルに於て新年祝賀名刺交換會を擧行す御賛成者は府縣名現住所職業氏名を記し會費金壹圓を添へ來る二十五日限り當商業會議所へ申込まれ度候

發起人　吉松憲郎
　　　　白神專一

資本金參千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
株式會社 朝鮮殖産銀行
電話 長六一一 四番
營業振替貯金口座 一四〇九番
道金庫振替貯金口座 特一一參番
頭取 有賀光豐
支店及派出所
(京畿道)仁川、水原、開城、(忠淸北道)清州、忠州、(忠淸南道)公州…(全羅北道)全州、群山…(全羅南道)光州、木浦…(慶尚北道)大邱…(慶尚南道)晋州、馬山、釜山…(黄海道)海州、沙里院…(平安南道)平壤、鎭南浦…(平安北道)新義州…(江原道)春川…(咸鏡南道)元山、咸興…(咸鏡北道)淸津、羅南…
右の外内地朝鮮、滿洲、支那、各地に於て爲替取引を行ひ候

痔疾專門
京城久枝肛門病院
電話 二一〇三

特價提供
在庫豐富
型録御申越次第進呈
金物商 佐藤半次郎
京城本町三丁目
口座振替 京城 二二一〇
電話 一四三番 電略 サ

ベルツト石鹸
▼歳暮大賣出し
全國到る處第一流の小間物化粧品店及び諸雜貨店に就き御購求被下度奉希上候
製造元 神戸
日本リーバーブラザース株式會社

自動車
乘用自動車
貨物自動車
自動自轉車
附屬品
タンロプタイヤ
在庫豐富
日本自動車株式會社
京城出張所
京城黄金町四丁目角

曙（あけぼの）

德田秋聲 (挿畫) 近藤紫雲

第二十一回

お須磨（三）

絢子は心持ち顔を赧らめて、
『此室はあの寝室ですから、どうぞ彼方へ……』と今のこともこら中も珍しさうに眺廻つてゐた貞子の手を引いて、廊下へ出ようとしてゐたところなので絢子は少しどぎまぎしながら言つた。
『あ、然うですか』と、お須磨も些と狼狽へたような様子で。
『此室へあのう、入つては不可ませんの』
『いゝえ、そんな譯ぢやないんですけども、失禮ですから』
『おや、然うですか』お須磨は頷いて『あなた方は平常あの此室へお寝みなさるの』
『えゝ、まあ大抵はね、然うなんです』
『然うですか』と、お須磨は又感心したように頷いて『あなた方は恐ろしいハイカラさんでいらつしやるんですわねえ』
『そんな譯ぢやないんですけれど、辰衛がね、西洋風のことが好きなものですから』絢子は極悪さうに寝床を見てゐた目を外した。
『然うですか』と、お須磨はまだ執拗く『あのハイカラ風では人さまの寝室へなぞ入つては、不可ないんでせうけれど、あのう、私初めてですから、濟みませんが、些と拝見さして戴きますわ』
『どうぞ』と、絢子は苦笑した。
これも少し變な顔をしてゐた女中が、此時何かの機についと出て行つた。
お須磨は、足の踏むような軟らかい敷物の上を、さも氣味悪さうに踏んで室内へ入ると、いきなり寝床の側へ寄つて、白い華奢な手で、はね仕掛けになつてゐる床を、ぐいぐいと二つ三つ押して見たり、窓際へ寄つて白い窓帷に觸つて見たりした。寝床には朝の十時頃の暖かい日が一杯當つて、見るから心地のよさゝうな部屋であつた。
『何だか病院のような氣がしますけど、でも氣持が好さゝうですことね』
『なんですか、別に變りはございませんわ』
『贅澤なものね』
『なにあなた、そんな上等なもんぢやないんですよ』絢子はまた苦笑した。
『へゝ、もつと立派なのがあるんですか』と、お須磨は輕い驚きの表情をして『でも夏は涼しくつて、さぞ好い心持でせうね。其の代り冬はお寒いでせう』
『いゝえ、冬はね、暖爐で室を暖めますから』
『然う』と、お須磨はやゝ顔を赧らめて『それで辰衛さんは冬も此室がお好きなんですの』
『ほゝ、奈何でせうか。私知りませんわ』絢子もほつと顔を赧めた。
それ限り二人の言葉が些と途切れると、座が白けた。お須磨は、先刻から母の袂の下で、じやれじやれしてゐた貞子に、お愛想を言つたりしてゐたが、ふと思ひ出したようにこんなことを言つた。
『私ね、辰衛さんはお目にかゝらない前から、何だか好い方のような氣がしてゐましたわ』
『然うですか。奈何してです』絢子は反問した。自分の良人の品評をお須磨から聞くのは、[illegible]な氣がしたので。
すると、お須磨は心持又顔を赧めて『でもお寫眞を拝見しますと、何だか、そんなような氣がしましたもの』
絢子はもう挨拶に困つて、唯嫣然と微笑んだ限りであつた。
『あなたは、何時御結婚なさいました?』
『私?、もう餘程になりますわ』絢子は面倒さうに應へて、『奈何してです?』と、また反問した。
『奈何つてこともありませんけれど、あなたなんか嘸御幸福な御結婚でしたらうと、私お羨ましく思つてゐますの』と言つたお須磨の口から、幽かな溜息が洩れた。

どこか近くに御茶の先生(不昧流)はありますまいか、御承知の方は御知らせ下さい(松平公足輕の孫)▲京城府澤村事務官よ年來の希望を達せられた様でありますが[illegible]は如何ですか(府民)▲郵便局に御願ひします、南山町一、二丁目の爲に朝鮮及滿洲町のあり附近に『ポスト』を一つ設けて下さいませんか(不便生)▲去る十二日[illegible]▲京城府廳衞生係り[illegible]

今年の贈答品

定に氣の利いた ホーカー化粧品

今年の贈答品は矢張り手輕し氣の利いたものが喜ばれて居ります夫で最近贈答品として非常な流行を見せて居る化粧品が今年もお歳暮クリスマスお年始の贈答品としてその手輕で優美で高尚な點が贈る人にも貰ふ人にも格好だといふので喜ばれて居ります化粧品と云つても色々ありますが中でも近來御婦人間に好評湧くが如く一番賣行の良いホーカー化粧品が贈答品としての殆んど代表的のものとなつて居ります、ホーカー化粧品は肌あれ止めのホーカー液を初め各の[illegible]六種金三圓二錢五種金一圓五十錢三號四種一圓九十錢四號三種一圓三十錢の四種で從來の包裝に更に改善を加へ體裁極めて優美典雅に[illegible]物川として好評を博し東京では普通の御家庭に非常に歡迎されて居ります

今買へばこんなに安い

防寒ラクダ巻 勿驚一圓八十錢

[illegible]

東京市本郷區本郷五の十五 帝國大學前 青木商店毛織物部

川柳　剣花坊選

○女

男嫌ひ女は乳房平氣なり　大邱 不知坊
年上の女房が常で福も無し
内房の戸が破れてるきつい事
長衣着て外輪に歩き手鼻かむ
紫の長衣の後を尾けて見る　揚州 華泉

○

自動車で來る離婚した役　鎮海 耕坊

○

新しい女と稱す自墮落さ　全州 六剣

○

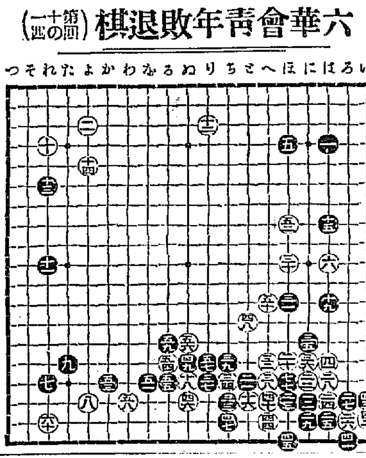
紅絹が縫ふ手が白過る金指輪

讀者らん

▲小生儀十二月十一日黄金町電車停留場前にて京義線[illegible]驛前高橋工務所出張所と印ある手帳拾得致候間櫻井町一ノみのや京染店に御來店あれ(みのや店主)▲府内で同好の諸兄相集つて歌留多の練習をしていらつしやる所御承知の方は恐れながら本欄まで御知らせ下さい(歌留多狂)▲南山町二丁目の者でございますが

六華會青年敗退棋 (第十一回の四)

(瀬尾氏二回勝三回目) 先々先
先番 二段 瀬尾浩
一段 小杉丁



○四六ぬ十七 ●四七ち十八 ○四八と十三 ●四九ぬ十五
○五〇へ十二 ●五一ぬ十六 ○五二ほ八 ●五三か十六
○五四る十五 ●五五ろ十六 ○五六ぬ十四 ●五七り十五
○五八わ十七 ●五九る十四 ○六〇れ十八

汽車發着
京釜線
湖南線
馬山線
京義線
[illegible]

クセニナラズ　よくつうじる

健通丸（けんつうぐわん）

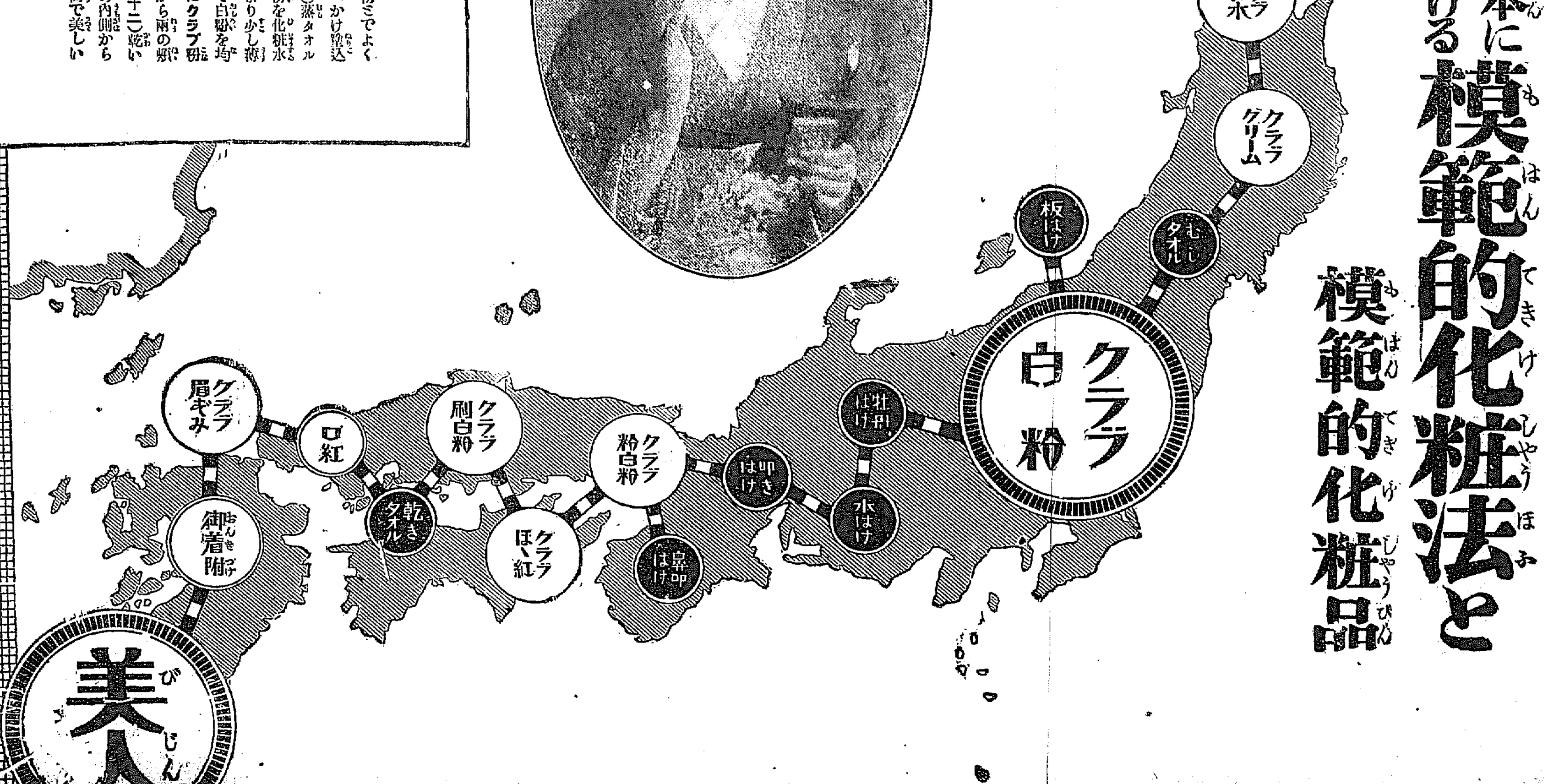
十日の便秘も一服で通じる其快よさ

大阪市北濱 合資會社 參天堂藥房 電話本局 二一〇四 二二〇五

定價十錢より壹圓まで各地の藥店にあります

模範的化粧法

(一)顔のアレぬカテイ石鹸と生地の美を増すクラブ洗粉とでよく顔を洗ひ(二)クラブ化粧水を掌に垂らして顔から襟へかけ塗込んだ後(三)クラブ美身クリームを指先でよく擦込み(四)蒸タオルで輕く拭取り(五)一番高尚で美しい艶の出るクラブ白粉を化粧水で適度に溶かして板刷毛に含ませ襟は二重に、顔は襟より少し薄く塗擴げ乍ら(六)牡丹刷毛で白粉を延ばし(七)水刷毛で白粉を均らして落付かせ(八)叩刷毛で水氣を取り(九)鼻叩刷毛にクラブ粉白粉を含ませて白粉斑を補ひ(十)クラブ頬紅で目の縁から兩の頬をほかし(十一)其の上からクラブ刷白粉を薄く刷付け(十二)乾いたタオルを指先に卷いて浮粉を拂落し(十三)口紅を唇の内側から刷付け(十四)クラブ黛で眉をお作りになりますと高尚で美しい淑女式のお化粧が忽ち出來上ります

脂肪性の方でも荒性の方でも自由自在に美しいお化粧の出來るクラブ白粉

日本に於ける模範的化粧法と模範的化粧品